



公認スポーツ指導者養成講習会（卓球）



JSPO-ACP 都道府県普及促進研修会



徳島県スポーツ少年団指導者研修会



徳島県スポーツ指導者研修会

## トピックス 指導者育成

### 目次

第79回国民スポーツ大会	1
第80回国民スポーツ大会冬季大会	15
令和7年度徳島県スポーツ協会表彰	18
令和7年度生涯スポーツ功労者表彰受賞者	22
令和7年度公認スポーツ指導者等表彰受賞者	24
令和7年度日本スポーツ少年団顕彰伝達	25
トピックス 指導者育成	26
加盟団体だより	34

総合型地域スポーツクラブだより	38
スポーツ推進員だより	40
令和7年度会議等行事開催状況	41
令和8年度事業計画・予算	46
令和7年度徳島県スポーツ協会 免税募金協力企業	59
令和7年度徳島県スポーツ協会賛助会員	60
賛助会員としての御協賛のお願い	61

阿波銀行  
小学生軟式野球選手権大会



阿波銀行  
少年サッカー選手権大会



**あわぎんは  
各種スポーツ大会を通じて  
青少年の育成を  
応援しています。**

阿波銀行  
ジュニアソフトテニス大会



阿波銀行  
ミニバスケットボール選手権大会



©K-TSUKUDA+GREEN CAMEL



**阿波銀行**

<https://www.awabank.co.jp/>

## 第79回国民スポーツ大会「わたSHIGA輝く国スポ」開催

第79回国民スポーツ大会「わたSHIGA輝く国スポ」は、「湖国の感動 未来へつなぐ」をテーマに、令和7年9月28日から10月8日（会期前1回目実施競技：9月6日から9月15日、会期前2回目実施競技：9月21日から9月25日）まで滋賀県で開催されました。

大会に先立ち、徳島県選手団結団式を9月1日（月）に徳島グランヴィリオホテルにおいて、後藤田会長をはじめ来賓多数をお迎えし、盛大に挙行了いたしました。

滋賀県では、地元の皆さんの温かい歓迎を受け、監督・選手にとって、たいへん思い出に残る大会となりました。滋賀県実行委員会をはじめ、大会役員並びに地元市町関係者、ボランティアの皆さんの心を尽くした対応に改めて感謝申し上げます。

さて、本県選手団の皆さんは、それぞれの競技にベストを尽くしましたが、総合成績（天皇杯順位）47位・皇后杯順位47位となりました。来年の青森国スポでは、より上位に躍進できるよう頑張らしましょう。



県選手団の旗手を務める  
ボウリング競技・福島選手（左）と  
決意表明する陸上競技・井上選手（中央）

## 第79回国民スポーツ大会総括

総監督 **吉岡直彦**

第79回国民スポーツ大会「わたSHIGA輝く国スポ」は、冬季大会スケート競技会が群馬県渋川市、スキー競技会は秋田県鹿角市、本大会が滋賀県（13市3町）で、一部競技は大阪府豊能郡能勢町、兵庫県三木市、京都府向日市において開催されました。

冬季大会はスケート競技スピードスケート、スキー競技アルペンに出場しましたが、得点を獲得することができませんでした。

四国ブロック予選は本県を中心に開催されました。今年のブロック大会は猛暑の中での開催となり、各競技種目で懸命の暑熱対策をとっていただき、本県各競技連盟・協会の皆様には大変お世話になりました、ありがとうございました。その結果、本県の出場権獲得状況は、29競技194通過枠の中で団体・個人合わせて35であり、18.0%の通過率でありました。これにより、本大会への監督・選手の参加者は316名となりました。

第79回国民スポーツ大会の総合成績は天皇杯は602.5点、皇后杯は396.5点でともに47位でありました。各競技での入賞は、ライフル射撃競技、陸上競技、ウエイトリフティング競技などの3競技で5種目の優勝をはじめ、2位7種目、3位6種目など、11の競技で入賞数38種目の入賞となりました。特にライフル射撃競技では15種目で入賞し、競技別の総合優勝を果たしました。

惜しくも入賞を逃した9位の成績は、団体種目で3競技（弓道少年男子遠的、少年女子遠的、ボウリング少年男子）、個人種目で1競技3名（馬術成年男子）、10位の団体種目は1競技（弓道少年女子近的）、個人種目では6競技6名でありました。もう一点取れば、あとひとつ勝利できれば入賞できた競技種目がたくさんあり、真剣勝負の場でしっかり勝ち切るための勝負強さを磨くことが今後の大きな課題となります。

種別ごとの獲得点の状況を見ますと、成年男子69点（34.1%）、成年女子35点（17.3%）、少年男子54点（26.7%）、少年女子31.5点（15.6%）、成年少年混成13点（6.4%）で成年男子の得点率が高い割合となっています。各競技において、日常の練習や計画的な強化活動における成果を発揮され、精一杯の奮闘をいただいた選手の皆様に感謝を申し上げます。

今大会におきましても、各競技団体における若年層からの計画的な選手育成の成果が発揮されました。異常気象ともいえる猛暑の中で強化合宿や大会、各種遠征等に参加されている選手の皆様、毎日の指導にあたっていただいている指導者の皆様、そして運営を行っていただいている役員やスタッフの皆様に改めて敬意を表します。今大会で惜しくも入賞を逃した競技にも更に奮起をしていただき、団体・個人ともに入賞数を増加させることができますようご期待申し上げます。

徳島県スポーツ協会では、競技団体の皆様と密接に連携を図り、競技の普及・振興と競技力向上に一層努めてまいりますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

## 第79回国民スポーツ大会 徳島県選手団入賞者一覧

天皇杯得点・順位	602.5点	47位
皇后杯得点・順位	396.5点	47位

### ■陸上競技

順位	種別	種目	氏名	所属	得点	競技別計
1位	少年男子共通	棒高跳	井上直哉	阿南光高等学校	8	37
2位	成年男子	円盤投	幸長慎一	四国大学AC	7	
3位	成年男子	砲丸投	幸長慎一	四国大学AC	6	
4位	少年女子B	100m	小林ケイ	徳島市立高等学校	5	
5位	成年男子	走幅跳	元木涼介	日本大学	4	
6位	少年男子B	100m	奥平怜央	鳴門渦潮高等学校	3	
6位	少年女子A	三段跳	古林凜乃	鳴門渦潮高等学校	3	
7位	成年女子	走高跳	佐藤安里紗	四国大学	1	



陸上競技 成年男子円盤投げ決勝で2位となった徳島の幸長選手

(写真：徳島新聞社提供R7.10.7掲載)



陸上競技 100メートル少年女子Bで4位入賞した小林選手(右)と少年男子Bで6位に入った奥平選手

(写真：徳島新聞社提供R7.10.5掲載)

### ■水泳競技

順位	種別	種目	氏名	所属	得点	競技別計
3位	成年女子	飛板飛込	森岡さくら	(公財)徳島県スポーツ協会	6	8
7位	少年女子B	4×100m フリーリレー	黒澤穂風	那賀川中学校	2	
			澁上結夢	吉野川高等学校		
			中野真凜	鳴門教育大学附属中学校		
			井川愛心	城北高等学校		



水泳競技 成年女子飛板飛込で3位入賞した森岡選手

## ■バレーボール競技

順位	種別	種目	氏名	所属	得点	競技別計
7位	少年女子	ビーチ	前田 くるみ	鳴門渦潮高等学校	4.5	4.5
			舟井 萌	徳島市立高等学校		



バレーボール競技 ビーチバレー少年女子2回戦  
徳島対栃木 接戦を制しベスト8入りした徳島の  
前田選手(右奥)・舟井選手

(写真：徳島新聞社提供R7.9.8掲載)

## ■ウエイトリフティング競技

順位	種別	種目	氏名	所属	得点	競技別計
1位	成年男子	89kg級クリーン&ジャーク	原 勇 輝	自衛隊体育学校	8	29
2位	成年男子	89kg級スナッチ	原 勇 輝	自衛隊体育学校	7	
2位	成年男子	73kg級スナッチ	金 谷 武 龍	四国放送(株)	7	
4位	成年男子	73kg級クリーン&ジャーク	金 谷 武 龍	四国放送(株)	5	
7位	成年男子	55kg級スナッチ	平 岡 大 河	漁業アカデミー	2	



ウエイトリフティング競技 成年男子89kg級  
クリーン&ジャークで優勝した原選手

(写真：徳島新聞社提供R7.10.5掲載)



ウエイトリフティング競技 成年男子55kg級  
でトータル7位に入った徳島の平岡選手

(写真：徳島新聞社提供R7.10.4掲載)



ウエイトリフティング競技 成年男子73kg級の  
スナッチで2位入賞した徳島の金谷選手

(写真：徳島新聞社提供R7.10.4掲載)

## ■馬術競技

順位	種別	種目	氏名	所属	得点	競技別計
3位	成年女子	トップスコア	真鍋 恵美子	(税)すばる会計	6	6



馬術競技 成年女子トップスコアで3位に入った徳島の真鍋選手

(写真：徳島新聞社提供R7.10.3掲載)

## ■弓道競技

順位	種別	種目	氏名	所属	得点	競技別計
6位	少年男子	近的	荒川 勇人	富岡西高等学校	9	9
			石丸 紘大	池田高等学校		
			櫻間 悠大	徳島科学技術高等学校		



弓道競技 少年男子近的予選で決勝トーナメント進出を決めた徳島の(左から)荒川選手、石丸選手、櫻間選手

(写真：徳島新聞社提供R7.9.29掲載)

■ライフル射撃競技

順位	種別	種目	氏名	所属	得点	競技別計
1位	成年女子	AR60W	泰地陽詩	明治大学	8	79
1位	少年男子	AR30J	秋月快斗	小松島西高等学校勝浦校	8	
1位	少年女子	AR30WJ	面谷愛実	小松島西高等学校勝浦校	8	
2位	成年女子	R3×20	堀之内 愛	自衛隊体育学校	7	
2位	成年女子	R60PR	堀之内 愛	自衛隊体育学校	7	
2位	Mix 少年	BRMixJ	岸本陽尊	城北高等学校	7	
			堀江ここ菜	城西高等学校		
3位	成年男子	FR40	以西鷹一郎	自衛隊体育学校	6	
3位	成年男子	AR60	戸田陽翔	岡山商科大学	6	
3位	Mix 成年	ARMix	戸田陽翔	岡山商科大学	6	
			泰地陽詩	明治大学		
4位	少年男子	AR60J	秋月快斗	小松島西高等学校勝浦校	5	
5位	成年男子	AP60	岩佐正貴	自衛隊体育学校	4	
5位	少年女子	AR60WJ	面谷愛実	小松島西高等学校勝浦校	4	
8位	少年男子	BR60J	岸本陽尊	城北高等学校	1	
8位	成年男子	FR3×20	以西鷹一郎	自衛隊体育学校	1	
8位	成年男子	BP60J	金丸龍太	阿南光高等学校	1	



ライフル射撃競技 成年女子10メートルエアライフルを制した徳島の泰地選手  
(写真：徳島新聞社提供R7.10.5掲載)



ライフル射撃競技 少年男子エアライフル30発で優勝した秋月選手  
(写真：徳島新聞社提供R7.10.7掲載)



ライフル射撃競技 少年女子エアライフル30発を制した面谷選手  
(写真：徳島新聞社提供R7.10.6掲載)



ライフル射撃競技 成年女子50メートルライフル伏射で2位に入った徳島の堀之内選手  
(写真：徳島新聞社提供R7.10.5掲載)



ライフル射撃競技 成年男子エアピストルで5位入賞した岩佐選手  
(写真：徳島新聞社提供R7.10.8掲載)

### ■スポーツクライミング競技

順位	種別	種目	氏名	所属	得点	競技別計
5位	少年男子	リード	増田 凜世	阿南工業高等専門学校	12	12
			中山 勇希	徳島県山岳連盟		



スポーツクライミング競技 少年男子リードで5位入賞した  
徳島の増田凜世選手（左）と中山選手（右）  
（写真：徳島新聞社提供R7.10.6掲載）

### ■カヌー競技

順位	種別	種目	氏名	所属	得点	競技別計
4位	成年男子	SL C-1(25ゲート)	松浦 耕一	(株)ナカテツ徳島工場	5	6
8位	成年男子	SL C-1(15ゲート)	松浦 耕一	(株)ナカテツ徳島工場	1	



カヌー競技 成年男子スラローム・カナディアンシングル  
25ゲートと15ゲートの2種目で入賞した松浦選手

### ■空手道競技

順位	種別	種目	氏名	所属	得点	競技別計
4位	少年女子	形	濱松 杏	小松島西高等学校	5	5



空手道競技 少年女子形で4位入賞した濱松選手  
（写真：徳島新聞社提供R7.10.6掲載）

■ボウリング競技

順位	種別	種目	氏名	所属	得点	競技別計
2位	少年男子	個人戦	福島 滉己	城東高等学校	7	7



ボウリング競技 少年男子個人決勝  
トータル1854点で準優勝した福島選手  
(写真：徳島新聞社提供R7.10.1掲載)

\*\*\*\*\*

国スポ結団式



国民スポーツ大会での活躍を誓う選手たち (写真：徳島新聞社提供R7.9.27掲載)

総合開会式



総合開会式で力強く行進する徳島県選手団  
(写真：徳島新聞社提供R7.9.29掲載)

総合閉会式



総合閉会式で退場する徳島県選手団  
(写真：徳島新聞社提供R7.10.9掲載)

# 選手写真



(選手写真提供：徳島新聞社)

\*\*\*\*\*

## わたSHIGA輝く国スポで優勝して



陸上競技 少年男子共通

棒高跳 優勝

阿南光高等学校 井上直哉

私は10月4日に開催された滋賀国民スポーツ大会陸上競技少年男子共通棒高跳びに出場しました。昨年の佐賀国民スポーツ大会では優勝し、今年は2連覇がかかる大会でもあり、強い思いを持って臨みました。さらに、国民スポーツ大会の1週間前に開催されたU20日本選手権では、自己ベストとなる

5 m35cmを記録し、好調を維持したまま本番を迎えることができました。この記録更新は大きな自信となり、「今年こそは5 m32cmを跳び、大会新記録で優勝する」という明確な目標を胸に大会に挑みました。

しかし、当日の天候はあいにくの雨で、助走路は滑りやすく、非常に難しいコンディションでした。集中力と技術が試される状況の中、私は一本一本に気持ちを込めて助走に入りました。特に大会記録がかかった5 m32cmの挑戦では、2本目まで失敗し、強いプレッシャーがかかる場面となりました。それでも「絶対に決める」という強い意志を持ち、気持ちを切り替えて臨んだ3本目の跳躍で見事にバーを越えることができました。その瞬間、これまで積み重ねてきた努力や苦労が一気に報われたように感じ、胸が熱くなるほど嬉しい気持ちに満たされました。

今回の優勝と大会新記録の達成は、決して自分一人の力ではなく、日頃から指導して下さる先生、どんなときも支えてくれる家族のおかげです。周囲の支えがあったからこそ、苦しい時期も乗り越え、結果として形に残すことができたのだと強く感じています。

この経験は、私にとって大きな自信となると同時に、さらなる高みを目指す原動力にもなりました。今後は技術面・精神面ともにより一層成長し、次の大会ではさらに高い記録に挑戦したいと考えています。2連覇の喜びに満足することなく、これからも練習に真摯に向き合い、自分の限界を超えていけるよう努力を重ねていきます。

## わたSHIGA輝く国スポで優勝して



ウエイトリフティング競技 成年男子 89kg級  
クリーン&ジャーク競技 優勝  
自衛隊体育学校 原 勇 輝

いつも応援ありがとうございます。この度滋賀国民スポーツ大会にて優勝することができました。今年も微力ながら自分の大好きな故郷である徳島県に貢献できたと思うと嬉しく思います。国体制覇も数えてみると6度目の優勝となりました。今大会の記録はスナッチ144kg、クリーン&ジャーク180kg、トータル324kgとベスト記録よりはトータル20kgほど下ではありますが、試合直前の練習ではスナッチ125kg、ジャーク160kgまでしか上がっていませんでした。練習記録より+39kg上を試合で上げることができたということになります。それでも自分では試合になれば自分ができると思っていました。その理由は2点あります。まず1点目は「型」を自分のものになっているからです。スポーツにおいてどの競技でも自分のフォームや型があると思います。緊張感のある場面で無意識化になった際に良くも悪くもその「型」がでてしまいます。自分は今回の調子の悪さの中でも勝つことができれば自分が今まで積み上げてきた型はほぼ完成系に近いのだろうと思いつつ試合に臨みました。2点目はスポーツの世界は全て当日で決まってしまうということです。日々の練習によって一喜一憂するのではなく、当日本気で全身全霊をかけて臨めばびっくりするような記録や動きになったりします。プロ野球のようにシーズン中は毎日試合があるスポーツは別ですが、自分たちは試合が年に3回ほどしかないのです。そこにピークを合わせる難しさはよくわかっています。でも言い換えてみると直前がうまくいかなくても当日結果を出せば自分の家族や応援してくれている方々が喜んでくれて評価してくれるということです。自分たちは結果で証明しないといけない職業なので当日の集中力、爆発力というのは凄まじいものを出すことができます。この2点を大切にして当日ぶれることなく臨むことができたことが勝因だったと思います。今年も出場した試合は全て優勝することができました。来年は世界選手権、アジア大会出場に向けて競技の進退をかけて臨むので応援よろしくお願いたします。

## わたSHIGA輝く国スポで優勝して



ライフル射撃競技 成年女子  
AR60W 優勝  
明治大学 泰地陽詩

私は成年女子立射60発競技に出場し、優勝することができました。この種目での国民スポーツ大会への出場は今回で2度目です。去年は優勝に届かず悔しい思いをしましたが、その経験を糧に一年間練習を重ね、今年は優勝という結果を残すことができ、大変嬉しく思っています。

今大会では、これまでの経験から試合の流れや会場の雰囲気にも落ち着いて対応することができ、緊張感のある場面でも自分の力を発揮することができました。また、この一年間は国際大会にも出場する機会があり、そこで得た経験を活かすことができたと感じています。

大学に進学して一年が経ち、日頃から支えてくださる方々の存在の大きさを改めて実感しました。その方々への感謝の気持ちを胸に、「優勝という形で恩返しをしたい」という思いで大会に臨みました。

本戦を通過しファイナルに進んだ後は、さらに緊張感が高まりましたが、徳島県チームの仲間の存在が大きな支えとなりました。これまで積み重ねてきた練習や経験を、地元・徳島のために発揮したいという思いで競技に臨みました。特に印象に残っているのは、ファイナルのラストショットです。最終的に同点となり、勝敗は一発勝負のシュートオフで決まりました。会場全体が大きな盛り上がりや緊張感に包まれる中で、「必ず徳島に勝利を届けたい」という思いで一発を放ちました。撃ち終えた後、コーチの笑顔を見て優勝を実感し、喜びと同時に大きな安心感を覚えました。

今回の優勝は、指導してくださった木内先生方、徳島県チームの皆さん、そして日頃から支えてくれる家族や応援してくださる方々の支えがあってこそ実現できたものです。多くの方々への感謝の気持ちを改めて感じています。これからも感謝の気持ちを忘れず、さらなる成長を目指して努力を続けていきたいと思えます。

## わたSHIGA輝く国スポで優勝して



ライフル射撃競技  
10mエア・ライフル少年男子30発競技 優勝  
小松島西高等学校勝浦校 秋月快斗

私は10月に大阪府能勢町でおこなわれた第79回国民スポーツ大会（わたSHIGA輝く国スポ2025）に10mエア・ライフル少年男子60発競技と30発競技の2種目に出場しました。6月に熊本県でおこなわれた西日本スポーツ射撃競技選手権大会では優勝、7月の全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会では団体・個人とも4位に入賞することができました。このような結果で自分の努力を活かせるように前向きに頑張って、国スポでは最後の大会だと思い全力を出し切りました。

昨年は大分県でおこなわれた国スポに初めて出場しましたが、なかなか上手くいきませんでした。でも、今年の国スポでは試合中に焦らず落ち着いて集中するように体のバランスを整えることを意識し、大きく崩れることもなく最後まで撃ち切ることができ、国スポで初めて優勝することができました。今まで出場してきたたくさんの大会の中で、一番頑張った結果につながったと思います。この3年間、一緒に戦った同級生と後輩、そして1・2年の時にアドバイスをくださった先輩方には、感謝しかありません。大変な日々でしたがとても良い経験ができてうれしかったです。

高校1年生からライフル射撃部に入部して、3年間続けてきて本当によかったと思います。たくさんの人から話しかけられることが増え、色々な知り合いや友だちができて一緒に頑張れました。部活の練習の時はほとんど家族が徳島市ライフル射撃場まで送迎してくれたことに感謝しています。顧問の先生にも色々なアドバイスをいただいたり、遠征にも連れて行っていただいたりして良い勉強になりました。楽しい思い出がたくさんできてとてもうれしかったです。ありがとうございました。

## わたSHIGA輝く国スポで優勝して



ライフル射撃競技  
10mエア・ライフル少年女子30発競技 優勝  
小松島西高等学校勝浦校 面谷 愛実

私は2年生の時に出場したJOCの大会でチームライフルで優勝しました。その時に体験した頂点に立ったときの感動と喜びをもう一度経験したいと思っていました。でも3月におこなわれた全国選抜大会では3位だったので、全国選手権大会でも優勝を狙うと同時に国スポにも出場したい、どうせ出場

するなら優勝すると心に誓いました。国スポの県内の選考会は順調に進む中迎えた全国選手権大会。結果は6位と不調が続いていました。ここで気持ちを切り替えないと負けてしまうと考えを改め、練習に励み、国スポの四国ブロック予選では2位通過でしたが無事出場権を獲得することができました。

国スポでは初めて行く射場での試合となりましたが、競合する選手は大きな大会でよく顔を合わせる強者たちばかり。絶対に勝つ!!と勝ちを意識しすぎて粘ってしまうという私の悪いところが出てしまい、結果4位でファイナル進出となりました。

ファイナルでは「リズムよく、構えてすぐ」を意識し1発1発を大切に撃ち続け、残り2人になったときには緊張はピークに達しましたが、家族との約束を思い出し、守りではなく攻めの姿勢で打ち抜きました。その結果、夢の舞台、国スポで念願の初出場初優勝を達成することができました。そして次の日におこなわれた同競技でチームメイトの秋月くんも優勝し、高校最後の大会でアベック優勝できたことを本当に嬉しく思いました。

高校3年間、指導していただいた木内先生、坂野先生、一緒に頑張ってきたチームメイト、支えてくれた家族や友人に感謝しかないです。ありがとうございました。

# 第79回国民スポーツ大会 成績一覧表 (天皇杯・皇后杯)

## 天 皇 杯

＜都道府県順＞			＜成 績 順＞		
都道府県名	順位	得点	都道府県名	順位	得点
北海道	11位	1334	滋賀県	1位	2488
青森県	23位	975.5	東京都	2位	2354.33
岩手県	41位	779	京都府	3位	1730.5
宮城県	33位	888	大阪府	4位	1658
秋田県	45位	689.5	愛知県	5位	1598.83
山形県	42位	767	神奈川県	6位	1505.5
福島県	26位	922	埼玉県	7位	1451
茨城県	37位	822	千葉県	8位	1450.5
栃木県	21位	1029.5	福岡県	9位	1442.5
群馬県	35位	853.5	兵庫県	10位	1338
埼玉県	7位	1451	北海道	11位	1334
千葉県	8位	1450.5	岐阜県	12位	1298
東京都	2位	2354.33	佐賀県	13位	1279.5
神奈川県	6位	1505.5	福井県	14位	1278.5
山梨県	36位	829.5	三重県	15位	1138
新潟県	28位	907.5	静岡県	16位	1108.5
長野県	19位	1075.33	愛媛県	17位	1107
富山県	40位	790	広島県	18位	1076.5
石川県	32位	889	長野県	19位	1075.33
福井県	14位	1278.5	岡山県	20位	1040.5
静岡県	16位	1108.5	栃木県	21位	1029.5
愛知県	5位	1598.83	鹿児島県	22位	1010
三重県	15位	1138	青森県	23位	975.5
岐阜県	12位	1298	奈良県	24位	955.5
滋賀県	1位	2488	大分県	25位	930
京都府	3位	1730.5	福島県	26位	922
大阪府	4位	1658	熊本県	27位	921.5
兵庫県	10位	1338	新潟県	28位	907.5
奈良県	24位	955.5	香川県	29位	901
和歌山県	38位	795.5	長崎県	30位	898.5
鳥取県	34位	859	宮崎県	31位	891.5
島根県	44位	720	石川県	32位	889
岡山県	20位	1040.5	宮城県	33位	888
広島県	18位	1076.5	鳥取県	34位	859
山口県	39位	793	群馬県	35位	853.5
香川県	29位	901	山梨県	36位	829.5
徳島県	47位	602.5	茨城県	37位	822
愛媛県	17位	1107	和歌山県	38位	795.5
高知県	46位	670	山口県	39位	793
福岡県	9位	1442.5	富山県	40位	790
佐賀県	13位	1279.5	岩手県	41位	779
長崎県	30位	898.5	山形県	42位	767
熊本県	27位	921.5	沖縄県	43位	746
大分県	25位	930	島根県	44位	720
宮崎県	31位	891.5	秋田県	45位	689.5
鹿児島県	22位	1010	高知県	46位	670
沖縄県	43位	746	徳島県	47位	602.5

## 皇 后 杯

＜都道府県順＞			＜成 績 順＞		
都道府県名	順位	得点	都道府県名	順位	得点
北海道	18位	625	滋賀県	1位	1244.5
青森県	14位	666	東京都	2位	1128.33
岩手県	43位	461.5	京都府	3位	986
宮城県	23位	593.5	愛知県	4位	977.33
秋田県	45位	420.5	大阪府	5位	909
山形県	30位	542.5	兵庫県	6位	861
福島県	37位	512.5	千葉県	7位	790
茨城県	35位	517	神奈川県	7位	790
栃木県	25位	584	岐阜県	9位	784
群馬県	37位	512.5	福岡県	10位	739.5
埼玉県	11位	733.5	埼玉県	11位	733.5
千葉県	7位	790	福井県	12位	706.5
東京都	2位	1128.33	長野県	13位	685.83
神奈川県	7位	790	青森県	14位	666
山梨県	32位	522.5	広島県	15位	662.5
新潟県	31位	542	佐賀県	16位	659.5
長野県	13位	685.83	岡山県	17位	635
富山県	36位	513.5	北海道	18位	625
石川県	44位	459	熊本県	19位	622.5
福井県	12位	706.5	愛媛県	20位	619
静岡県	24位	588.5	三重県	21位	603
愛知県	4位	977.33	奈良県	22位	602
三重県	21位	603	宮城県	23位	593.5
岐阜県	9位	784	静岡県	24位	588.5
滋賀県	1位	1244.5	栃木県	25位	584
京都府	3位	986	香川県	26位	572
大阪府	5位	909	鳥取県	27位	567.5
兵庫県	6位	861	大分県	28位	565.5
奈良県	22位	602	山口県	29位	563.5
和歌山県	40位	494.5	山形県	30位	542.5
鳥取県	27位	567.5	新潟県	31位	542
島根県	39位	502	山梨県	32位	522.5
岡山県	17位	635	宮崎県	33位	519.5
広島県	15位	662.5	鹿児島県	34位	519
山口県	29位	563.5	茨城県	35位	517
香川県	26位	572	富山県	36位	513.5
徳島県	47位	396.5	福島県	37位	512.5
愛媛県	20位	619	群馬県	37位	512.5
高知県	46位	416.5	島根県	39位	502
福岡県	10位	739.5	和歌山県	40位	494.5
佐賀県	16位	659.5	長崎県	41位	489
長崎県	41位	489	沖縄県	42位	475
熊本県	19位	622.5	岩手県	43位	461.5
大分県	28位	565.5	石川県	44位	459
宮崎県	33位	519.5	秋田県	45位	420.5
鹿児島県	34位	519	高知県	46位	416.5
沖縄県	42位	475	徳島県	47位	396.5

# 第80回国民スポーツ大会 冬季大会開催

## 第80回国民スポーツ大会冬季大会結団式

青森県で開催される「青の煌めきあおもり国スポ2026」に出場する徳島県選手団の結団式が令和8年1月19日（月）に徳島グランヴィリオホテルで挙行政され、選手達が健闘を誓い合いました。

選手団は、役員が米田団長以下9名（スポーツドクター1名を含む）、スケート競技が監督1名・男子選手1名、スキー競技が監督2名・選手11名（男子8名・女子3名）の計15名で、後藤田正純会長より監督・選手に認定証が手渡されました。

後藤田正純徳島県知事から米田豊彦団長に県旗が手渡されたあと、スキー競技少年男子で旗手を務める本郷稜久選手に引き継がれました。

選手団を代表してスケート競技成年男子に出場する新山強選手が「私たちは、一本一本のスキー、一本一本のスケートの滑りに、これまでいただいた応援と感謝の思いを乗せて大会に臨みます。その滑りが勝利へと結実するとともに、冬のスポーツが持つ魅力や楽しさを、より多くの方々に届けられるよう、徳島県代表としての誇りをもって全力を尽くすことをここに誓います。精一杯頑張ってみます。」と力強く宣誓しました。



結団式で決意を述べる新山強選手①と旗手の本郷稜久選手②

## 競技大会と成績

国民スポーツ大会冬季大会は、「翔ける未来へ縄文の風に乗って」のスローガンのもと、スピードスケート競技は、青森県八戸市において2月5日から2月8日までの4日間行われました。スキー競技は、青森県大鰐町において2月15日から17日までの3日間行われました。

### スケート競技

種別／種目	氏名	所属	成績	
			タイム	順位
成年男子スピード／1500m	新山 強	(公財)徳島県スポーツ協会	1:52.34	8位
成年男子スピード／5000m	新山 強	(公財)徳島県スポーツ協会	6:23.89	8位



新山選手2種目入賞しました！

## スキー競技

種別／種目	氏名	所属	成績	
			タイム	順位
成年男子A／ ジャイアントスラローム	高柳 侑希	京都産業大学	1:11.20	74位
	宮内 京	愛スキークラブ	1:11.36	75位
成年男子B／ ジャイアントスラローム	下岡 稜児	愛スキークラブ	1:09.29	67位
	美崎 慧	三菱ガス化学(株)	1:06.80	54位
成年男子C／ ジャイアントスラローム	十川 浩幸	喜多機械産業(株)	1:20.89	110位
	十川 義浩	徳島中学校(教)	1:06.37	62位
	渋谷 忠	愛スキークラブ	1:07.31	65位
少年男子／ ジャイアントスラローム	小田 隼大	川島高等学校	1:23.43	123位
	本郷 稜久	小松島高等学校	DNF	
成年女子A／ ジャイアントスラローム	島田 彩花	愛スキークラブ	DNF	
	谷 さくら	徳島大学	1:22.04	71位
成年女子B／ ジャイアントスラローム	森 奈津	徳島県庁	1:29.63	45位



スキー競技 徳島県選手団

## アイスホッケー競技

四国ブロック大会 R7.12.6 (土)

香川県 トレスタ白山アイスアリーナ

成年男子 1回戦 徳島県 4-6 高知県



# 第80回国民スポーツ大会冬季大会 成績一覧表 (天皇杯・皇后杯)

## 天 皇 杯

＜都道府県順＞			＜成 績 順＞		
都道府県名	順位	得点	都道府県名	順位	得点
北海道	2位	403.5	長野県	1位	405.5
青森県	3位	235	北海道	2位	403.5
岩手県	14位	110	青森県	3位	235
宮城県	24位	63	滋賀県	4位	167
秋田県	10位	126	群馬県	5位	151.5
山形県	7位	144	愛知県	6位	149
福島県	35位	30	山形県	7位	144
茨城県	33位	32	新潟県	8位	137
栃木県	16位	105	埼玉県	9位	134
群馬県	5位	151.5	秋田県	10位	126
埼玉県	9位	134	山梨県	11位	124
千葉県	23位	66	神奈川県	12位	123
東京都	17位	104	兵庫県	13位	119
神奈川県	12位	123	岩手県	14位	110
山梨県	11位	124	大阪府	15位	106
新潟県	8位	137	栃木県	16位	105
長野県	1位	405.5	東京都	17位	104
富山県	22位	67.5	福岡県	17位	104
石川県	28位	42	岐阜県	19位	82
福井県	25位	45	岡山県	20位	72
静岡県	35位	30	京都府	21位	70
愛知県	6位	149	富山県	22位	67.5
三重県	31位	33	千葉県	23位	66
岐阜県	19位	82	宮城県	24位	63
滋賀県	4位	167	福井県	25位	45
京都府	21位	70	香川県	25位	45
大阪府	15位	106	愛媛県	25位	45
兵庫県	13位	119	石川県	28位	42
奈良県	41位	20	宮崎県	29位	40
和歌山県	41位	20	広島県	30位	36
鳥取県	31位	33	三重県	31位	33
島根県	35位	30	鳥取県	31位	33
岡山県	20位	72	茨城県	33位	32
広島県	30位	36	徳島県	33位	32
山口県	41位	20	福島県	35位	30
香川県	25位	45	静岡県	35位	30
徳島県	33位	32	島根県	35位	30
愛媛県	25位	45	佐賀県	35位	30
高知県	41位	20	熊本県	35位	30
福岡県	17位	104	大分県	35位	30
佐賀県	35位	30	奈良県	41位	20
長崎県	41位	20	和歌山県	41位	20
熊本県	35位	30	山口県	41位	20
大分県	35位	30	高知県	41位	20
宮崎県	29位	40	長崎県	41位	20
鹿児島県	41位	20	鹿児島県	41位	20
沖縄県	41位	20	沖縄県	41位	20

## 皇 后 杯

＜都道府県順＞			＜成 績 順＞		
都道府県名	順位	得点	都道府県名	順位	得点
北海道	2位	124.5	長野県	1位	187.5
青森県	3位	107	北海道	2位	124.5
岩手県	19位	37	青森県	3位	107
宮城県	24位	23	山形県	4位	74
秋田県	9位	61	山梨県	5位	73
山形県	4位	74	滋賀県	5位	73
福島県	29位	20	愛知県	7位	72
茨城県	26位	22	兵庫県	8位	65
栃木県	17位	44	秋田県	9位	61
群馬県	10位	60	群馬県	10位	60
埼玉県	16位	46	神奈川県	10位	60
千葉県	29位	20	東京都	12位	59
東京都	12位	59	福岡県	13位	56
神奈川県	10位	60	大阪府	14位	52
山梨県	5位	73	新潟県	15位	48
新潟県	15位	48	埼玉県	16位	46
長野県	1位	187.5	栃木県	17位	44
富山県	20位	35	京都府	17位	44
石川県	26位	22	岩手県	19位	37
福井県	29位	20	富山県	20位	35
静岡県	29位	20	岡山県	21位	26
愛知県	7位	72	広島県	21位	26
三重県	38位	10	岐阜県	23位	25
岐阜県	23位	25	宮城県	24位	23
滋賀県	5位	73	鳥取県	24位	23
京都府	17位	44	茨城県	26位	22
大阪府	14位	52	石川県	26位	22
兵庫県	8位	65	宮崎県	26位	22
奈良県	38位	10	福島県	29位	20
和歌山県	38位	10	千葉県	29位	20
鳥取県	24位	23	福井県	29位	20
島根県	38位	10	静岡県	29位	20
岡山県	21位	26	香川県	29位	20
広島県	21位	26	愛媛県	29位	20
山口県	38位	10	佐賀県	29位	20
香川県	29位	20	熊本県	29位	20
徳島県	38位	10	大分県	29位	20
愛媛県	29位	20	三重県	38位	10
高知県	38位	10	奈良県	38位	10
福岡県	13位	56	和歌山県	38位	10
佐賀県	29位	20	島根県	38位	10
長崎県	0	0	山口県	38位	10
熊本県	29位	20	徳島県	38位	10
大分県	29位	20	高知県	38位	10
宮崎県	26位	22	鹿児島県	38位	10
鹿児島県	38位	10	沖縄県	38位	10
沖縄県	38位	10	長崎県	0	0

## 令和7年度 公益財団法人徳島県スポーツ協会 表彰

令和7年度公益財団法人徳島県スポーツ協会表彰、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者等表彰の伝達、並びに日本スポーツ少年団顕彰の伝達を、令和8年2月11日（水・祝）に徳島グランヴィリオホテルにおいて挙行了いたしました。

本年度の栄えある受賞者は、感謝状贈呈者3名、スポーツ功労者38名、スポーツ指導者27名、スポーツ特別優秀者37名、スポーツ優秀者237名、スポーツ奨励賞9名、生涯スポーツ賞18名、合計369名です。



感謝状贈呈

後藤田正純会長、大和史郎副会長より各表彰受賞者の代表者に表彰楯を授与しました。なお、今年度も「とくしまスポーツアワード2025」を同時に開催いたしました。

### 感謝状

本県体育・スポーツの振興・発展に尽力され、本年度に文部科学大臣表彰及び国民スポーツ大会功労者表彰を受賞された者及び本会広報・顕彰委員会が特に必要と認めた者

河野 暁 山田 隆弘 吉川 昌宏

### スポーツ功労者

加盟団体の役員・指導者として10年以上従事し、その功績が特に顕著な40歳以上の者

福見 秀樹	中島 茂輝	幸内 富夫	高岸 時夫	彌野 和之	松坂 佳子
秋山 靖夫	森野 克也	徳永 晴美	戸川 邦夫	有月 義明	堀田 賢治
本田 隆史	長尾 敏宏	神野 博吉	武知 完侍	麻植 芳靖	吉田 昌彦
松下 則之	山田 修	頭師 幸隆	石井 芳之	武田 博史	水間 康司
早川 竜夫	越智 和子	原口 和也	林 哲史	澤口 博之	柏原 琢磨
鈴江 国明	細川 光代	佐野 善作	中道 健和	種盛 聡	横畠 保
東川 高志	友江 恭子				

### スポーツ指導者

スポーツ特別優秀者表彰及びスポーツ優秀者表彰に該当する者の育成に功績が特に顕著である実質的な指導者

藤川 健司	福見 秀樹	谷 秀樹	八田紗里花	安井 良和	釜野 勝
野田 和伸	藤田 隆和	伊丹 弘	澁谷 元張	伊田真粧美	山崎 裕子
福田 一博	森田 雄介	高尾 亘	元木 貴大	長谷部佑喜	福井 和弘
藤本 賢一	田中 久美	市川 寛泰	鹿島 大悟	青木 満博	河田 清実
大北 正	西山 知恵	西 勝			

## スポーツ特別優秀者

スポーツ活動において特に優秀な成績を収めた者で、全国大会において優勝した者  
国際大会に日本代表として参加した者  
日本新記録、高校日本新記録または中学日本新記録を樹立した者  
上記に匹敵またはそれ以上の成績を収めたと認められる者

### 陸上競技

小林 香菜      津波 響樹      木村 美海      幸長 慎一      井上 直哉      松原 奏空  
阿利 美咲

### 水泳

森岡さくら

### サッカー

西 大輔

### 体操

松坂 玲奈

### バスケットボール

平岡 泰介

### レスリング

三宅 紘誠      曾我部 健

### ウエイトリフティング

原 勇輝      富永 胡花

### フェンシング

五藤 愛奈

### 柔道

井上 愛翔

### ソフトボール

大川 竜志      港 良来

### ライフル射撃

泰地 陽詩      堀江ここ菜      阿部 有紗      知賀 汐音      堂本 七海      森下 瑛太  
浜口 宏大      大橋 倫天      面谷 愛実      秋月 快斗      尾西 麻鈴      板敷 心菜  
沢田 三佑

### 剣道

河野菜々子

### ローラースポーツ

杉本 賢音      伊豫谷春乃      千鳥 桜愛

### スポーツチャンバラ

喜多谷彩葉

## スポーツ優秀者

スポーツ活動において優秀な成績を収めた者で、全国大会において入賞した者

### 陸上競技

千守 倫央      山本 渚      佐藤安里紗      山崎りりや      長町 碧泉      藤井 優作  
元木 涼介      仁木星之介      喜多 翼      奥平 怜央      美馬 孔希      大塚百々花  
小林 ケイ      百々杏爽葉      古林 凜乃      吉岡 夢野      林 暖來春      山口 凜桜  
藤井 満月      鳴川こはる      篠本 伯孔      高内 奏叶

### 水泳

井川 愛心      渚上 結夢      中野 真凜      黒澤 穂風

**体 操**

森 麻桜 賀川 瑞月 大場 真裕 木内このは

**バレーボール**

前田くるみ 舟井 萌

**バスケットボール**

西山 詩乃	出岐 奏	内山 真弓	中尾 真理	藤崎 愛海	近藤 紗奈
郡 麻佑	西田亜朱花	伊庭 千紘	山地 尚恵	増原 侑香	森脇 瑞貴
植田 風雅	品岡 晏治	米田 陸太	土岐 凱太	高山 正暖	細田 日楽
竹村 慎平	佐藤 蒼波	石橋 享之	長尾 一蔵	片山 文翔	白井 総真
江口 慎吾	岡本 大弥	藤井 涼羽	東條 有紗	岩見 千鶴	光岡カンナ
西原 楓	安岡 柚花	紙元 美海	西中 優月	安岡 桃花	リーデル亜仁花
上田 杏	黒下あおい	川下 色花	山田 桃々	遠藤 愛奈	

**レスリング**

谷藤 柚菜 柳生 実咲 阿佐 唯奈 中平 旭 秋山 麗來

**ウエイトリフティング**

金谷 武龍 平岡 大河 末吉 菜衣

**ソフトテニス**

近藤みいる	宮地日奈乃	角田 心和	山添 優衣	澤田 莉子	湯佐 桃子
辻村 叶夢	藤本 陽莉				

**相 撲**

甘利 鏗乙 佐野 日向

**馬 術**

片山 淳 真鍋恵美子 真鍋実日子

**フェンシング**

佐藤 綺素	高畠 望	新居 愛実	岡部 雅季	藤 玲愛華	倉敷信之介
斎藤聡太朗	金子 詢平	太田 幸輝	本田悠一郎	五藤 祐人	

**柔 道**

前田 琳音	重富來羅琉	原田 柑菜	河本 有七	谷本 絆	原田 実咲
水谷 咲希	清水かんな	三宅 啓太			

**ソフトボール**

秋山 太一	青枝 諒	北川 右悟	眞茅 大翔	天田 竣介	宇宿 雅哉
井上 聖	木下 稜太	武林 翔太	山本 亮馬	三好 秀典	田宮 有貴
大西 泰河	妹背 健信	佐々木栄治	早雲 浩貴	福田 浩樹	河野 哲也
梯 鉄也	杉本 直登	月岡 篤志	内海 勉	宗田 祐樹	岩藤 大育
井形 凌	来島晋太郎	龍野 壮平	原田 将吾	熊谷壮次郎	古川 晃暉
山田 聖弥	小川 峻	森 一晃	鳥居 大耀	仲野 颯平	山本 響羅
井上 晴斗	松本 陸志	佐々木翔大	青山 覚吏	米津翔太郎	佐藤 翔亮
佐藤 健心	矢野 寿哉	谷村 龍斗	加統 善	山田 蒼士	彦根 大駕
佐々木凌佑	山本 空莉	羽山 涉夢	住田 宗太	森 寛耀	佐々木倅生
平尾 翔太	彦根 久遠	里 泰気	佐々木凌駕	松村虎太郎	福富 遥斗
十川 倅己	廣永 祐和	大栗 大征	仲宗根瑞希	森 創太郎	江口 智啓
増田 圭佑	沖津 碧杜	中田 葵	北山 知輝		

**弓 道**

落合 南海	沖田 絢香	坂東 瑞季	植田しおん	岡部 小梅	山本和佳奈
倉本 栞	荒川 勇人	石丸 紘大	櫻間 悠大	山内 翔太	明松 蓮
木内陵太郎	山崎 結宇	三木 夏海	瀧口 紗加	升山 陽稀	絹谷 真央

## ライフル射撃

堀之内 愛 以西鷹一郎 岩佐 正貴 戸田 陽翔 金丸 龍太 河野 蒼士  
濱田 隆洋 岸本 陽尊 永穂 彰吾

## 剣道

松山 若樹 岩原 千佳 塚田 志緒

## 山岳

増田 凜世 中山 勇希

## カヌー

松浦 耕一

## 空手道

濱松 杏

## ボウリング

福島 滉己

## ゲートボール

中村 太一 藤江 守 上野 淳 村田 温斗 米山 知宏 中西 広大  
長尾 糸江 上野結太郎 仁尾慎太郎 奥山 達也 瀬山 慎一

## 武術太極拳

佐野 心唯 片山 佑丞 松元琥乃助

## サーフィン

金沢 太規 原田 紫 田岡 和也 原田 葵

### スポーツ奨励賞

小学校児童で全国大会において3位以内の成績を収めた者  
学童日本新記録を樹立した者

## 陸上競技

阿部 暁

## レスリング

久原 琉典 佐藤 剛己 佐藤 源己

## 剣道

宮武 颯詩 岩浅 詩 大西 光 高橋 明里 野村 拓未

### 生涯スポーツ賞(1)

シニア世代となってもスポーツを実践する者で、全国大会において優勝した者

## レスリング

藤島 一人

## ソフトボール

関原 隼人 酒井 勝己 吉岡 正二 三井 幸夫 藤下 利彰 箕浦 正将  
島田 新也 清水 貞行 水田 啓一 姫田 淳司 佐藤 誉 瀧下 勉

## サーフィン

久野 孝

### 生涯スポーツ賞(2)

シニア世代となってもスポーツを実践する者で、現在も活動を継続している満80歳以上の者

大島 耕治 久次米繁興 小柴 俊彦 柳原 朗伸

## 令和7年度 生涯スポーツ功労者表彰

文部科学省では、地域または職場におけるスポーツの健全な普及及び発展に貢献し、地域におけるスポーツの振興に顕著な成果をあげたスポーツ関係者及びスポーツ団体を、「生涯スポーツ功労者」及び「生涯スポーツ優良団体」として表彰しています。

徳島県では、河野暁様と山田隆弘様が「生涯スポーツ功労者」として受賞することとなり、令和7年10月16日（木）に中央合同庁舎第7号館3階講堂（東京都千代田区霞が関3-2-2）において、表彰式が行われました。



河野 暁 氏

温厚・誠実で選手・審判員・指導者と幅広く育成ならびに強化に努めてこられた。また、徳島県内各地域のサッカー環境の整備・充実に尽力されるとともに、徳島県サッカー協会の発展に多大な貢献をされた。



山田 隆 弘 氏

徳島県高等学校体育連盟体操専門部委員長として、体操競技の普及・発展、競技力向上や環境整備に多大な貢献をされ、日本スポーツ協会の推薦により、受賞された。

## 令和7年度 国民スポーツ大会功労者

永年にわたり国民スポーツ大会に参加するとともにその発展に貢献し、我が国のスポーツ振興に多大な貢献をされた方に対して、その功績を讃え表彰しています。国民スポーツ大会（本大会）に通算30回以上、都道府県選手団本部役員、選手、監督、大会役員、競技会役員、競技役員等いずれかの立場での参加を対象とし、第43回（京都府大会）から実施しています。※令和5年までに開催された国民体育大会を含む。



吉川 昌 宏 氏

第40回（鳥取県大会）を皮切りに、第78回（佐賀県大会）まで31回、徳島県選手団代表選手・監督として空手道競技に出場された。

## 公益財団法人大塚芳満記念財団・助成対象者

公益財団法人大塚芳満記念財団は、株式会社大塚製薬工場の元代表取締役会長大塚芳満氏（故人）の妻、大塚道子氏が製薬業関連分野、故人が県体育協会会長を務めたスポーツ分野で古里に貢献したいとの故人の遺志に基づいて設立した記念財団です。目的は、徳島県内に在住する医学・薬学・歯学を専攻する有能な学生・大学院生に対し、奨学助成を行うとともに、徳島県内の優秀なスポーツ選手に対して援助を行い、スポーツの発展に寄与し、もって青少年の心身の育成に資することとしています。

令和7年度のスポーツ分野では、次の5名の方に助成が決定されています。

陸上競技	井上 直哉 （阿南光高等学校） 令和6年度 第78回国民スポーツ大会 少年男子A棒高跳 優勝
レスリング競技	中平 旭 （つるぎ高等学校） 令和6年度 全国高等学校選抜大会 フリースタイル65kg級 3位
陸上競技	古林 凜乃 （鳴門渦潮高等学校） 令和6年度 JOCジュニアオリンピックカップ U18女子三段跳 3位
ライフル射撃競技	面谷 愛実 （小松島西高等学校勝浦校） 令和6年度 全国高等学校選抜大会 女子個人AR 3位
ライフル射撃競技	堀江ここ菜 （城西高等学校） 令和6年度 全国高等学校選抜大会 女子個人BR 3位

## 令和7年度 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者等表彰

公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者等表彰は、永年にわたりスポーツ指導者として、スポーツの指導育成及び組織化、競技力の向上、公認スポーツ指導者制度の発展その他国民スポーツの振興に貢献した者のうち、特に顕著な功績があった者を表彰し、その功に報いるとともに、今後における公認スポーツ指導者制度の一層の発展に資することを趣旨として実施されております。今年度は、次の6名の方が受賞されました。

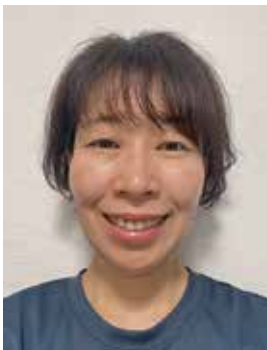


### 高木 幸司 氏

コーチ（ボクシング）

永年にわたり、吉野川高等学校のボクシング部監督として全国高等学校総合体育大会出場や国民体育大会の監督も務めるなど徳島県内の競技力向上に貢献してきた。

また、徳島県ボクシング連盟の理事をはじめ強化委員長や総務委員長を歴任し、ジュニア選手を中心としたボクシングの普及・振興に尽力する等、その功績は誠に顕著である。



### 小寺 由香 氏

コーチ（バドミントン）

永年にわたり、高校教員として、全国大会に出場する高校女子バドミントン部の指導に携わり、また、高体連の役員として各種大会の運営や組織の充実・発展に寄与している。さらに、徳島県バドミントン協会の理事及び強化普及部員として、ジュニア選手の強化・育成に尽力しているほか、国民体育大会の少年女子監督を務めるなど、県協会の運営にも貢献しており、その功績は顕著である。



### 澁谷 元張 氏

コーチ（相撲）

永年にわたり、高校・大学・社会人と日本のトップ選手として活躍するとともに、ジュニア選手の育成・強化に尽力した。また、徳島県相撲連盟の要職（現在は理事長）を歴任し、連盟の組織化に尽力するとともに、2008年からの中学校体育武道必修化において、徳島県武道・ダンス推進委員として技術指導や従業展開など学校体育授業の発展にも大きく貢献する等、その功績は誠に顕著である。



### 松岡 英雄 氏

コーチ（水泳）

永年にわたり、徳島県水泳連盟の理事を務めてきた。1996年からは、日本水泳連盟と連携し、水泳連盟の情報システムの構築に取り組んだ。また水泳初心者やマスターズ水泳の指導も行い、水泳競技の普及と競技力の向上に力を注ぎ、現在は一般社団法人徳島県水泳連盟の理事長として、水泳界全体の発展を支えている功績は誠に顕著である。



## 大西道也氏

コーチ（水泳）

永年にわたり、徳島県水泳連盟の理事、競技力向上委員会の飛込委員長として、全国レベルの選手を輩出し、また日本代表選手を育成するまでに至った。本県のみならず全国区での飛込競技の普及と競技力向上に力を注いでおり、その功績は誠に顕著である。



## 谷本悦久氏

コーチ（セーリング）

永年にわたりセーリング競技の指導者として、ジュニア層からシニア層に至るまで選手の育成・強化に努め、本県の競技力向上の礎を築いた。徳島県セーリング連盟の要職（現在は副理事長兼事務局長）を歴任し、連盟の組織化に尽力するとともに地域におけるセーリング競技の発展に大きく貢献する等、その功績は誠に顕著である。

# 令和7年度 日本スポーツ少年団顕彰伝達

令和7年度日本スポーツ少年団顕彰伝達が去る令和8年2月11日（水・祝）、徳島グランヴィリオホテルで執り行われました。

日本スポーツ少年団では、永年にわたりスポーツ少年団の発展に貢献し、特に顕著な功績のある「市区町村スポーツ少年団」に対して表彰しています。

今年度は、吉野川市スポーツ少年団と美波町スポーツ少年団に伝達されました。

今後ともスポーツ少年団諸事業に格別の御理解と御協力をいただきますようお願いいたします。

## 吉野川市

永年にわたり、地域社会が一体となりスポーツの場を提供することで、からだを動かす楽しさを伝え、青少年の身体的・精神的な成長に寄与している。また、令和7年度には日独スポーツ少年団同時交流受入市町村として国際交流にも尽力し、地域スポーツの普及・発展に多大な貢献をしている。

## 美波町

永年にわたり、スポーツを通じて体力の増強と健全なる精神を育成することを目的とし、少年団の普及・発展に寄与している。また、レクリエーション交流や駅伝大会を通じて、地域スポーツの普及・発展に多大な貢献をしている。



副本部長  
渡部 喜充 様



本部長  
近藤 浩文 様

## トピックス

### 指導者育成

スポーツの価値やスポーツの未来への責任を自覚し、プレーヤーズセンターの考え方のもとに暴力やハラスメントなどあらゆる反倫理的行為を排除し、常に自らも学び続けながらプレーヤーの成長を支援することを通して、豊かなスポーツ文化の創造やスポーツの社会的価値を高めることに貢献できる指導者を育成するため、講習会や研修会を行っています。令和7年度は、公認スポーツ指導者（卓球コーチ1、ソフトテニスコーチ1、スタートコーチ（ジュニア・ユース））の養成講習会、徳島県スポーツ指導者研修会、アクティブ・チャイルド・プログラム（JSPO-ACP）都道府県普及促進研修会、徳島県スポーツ少年団指導者研修会を開催しました。

### 公認スポーツ指導者養成講習会

運動部活動の地域展開が進む中、地域スポーツクラブ、スポーツ少年団、学校運動部活動等での指導に有効な指導者を養成する講習会です。令和7年度は、卓球コーチ1養成講習会とソフトテニスコーチ1養成講習会を実施しました。

#### 【卓球コーチ1】

(1) 共通科目Ⅰ：45時間（自宅学習）

1. コーチングを理解しよう
2. グッドコーチに求められる医・科学的知識
3. 現場・環境に応じたコーチング

(2) 専門科目Ⅱ：20時間以上（集合学習及び自宅学習）

日時：令和7年7月26日（土）・27日（日）

場所：アミノバリューホール サブアリーナ

卓球の現状やコーチの役割、指導現場におけるハラスメント対策など基礎的な知識の習得をはじめ、フォアハンド打法やサービスとレシーブなど技能実践も行われました。受講者は熱心に取り組み、34名が受講修了しました。



## 【ソフトテニスコーチ1】

### (1) 共通科目Ⅰ：45時間（自宅学習）

1. コーチングを理解しよう
2. グッドコーチに求められる医・科学的知識
3. 現場・環境に応じたコーチング

### (2) 専門科目Ⅱ：20時間以上（集合講習）

日時：令和7年12月14日（日）・20日（土）

場所：徳島市B&G海洋センター 体育館

日時：令和7年12月21日（日）

場所：徳島県立徳島商業高等学校 会議室

技術指導のポイントや指導方法、コーディネーショントレーニングなど基礎的な知識・技能を習得し、安全で効果的な指導ができるよう受講者は積極的に取り組み、19名が受講修了しました。



## スタートコーチ（ジュニア・ユース）養成講習会

「公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度」に基づき、ジュニア・ユース期のスポーツ指導において、スポーツ少年団をはじめ、総合型地域スポーツクラブ、学校運動部活動等の地域スポーツの場で活躍できる人材（資質能力を備えた指導者）を育成することを目的に開催しました。

### (1) 事前学習

- ・テキストを熟読すること（目安：9.1時間以上）

### (2) オンライン学習

- ・全7本の講義動画を視聴すること
- ・検定試験で合格すること（全20問で6割以上の正答）

### (3) 集合学習（講義統括・グループワーク）

- ・事前学習の振り返りや意見交換を行う



【第1コース】

期日：令和7年11月22日（土）  
場所：阿南市商工業振興センター



第1コース（阿南市）

【第2コース】

期日：令和7年12月6日（土）  
場所：阿波市土成中央公民館

【第3コース】

期日：令和7年12月13日（土）  
場所：阿波市土成中央公民館

時間	内容
14：00	ガイダンス【20分】
14：20	講義総括【90分】
15：50	グループワーク【120分】
17：50	ガイダンス【10分】
18：00	終了

〈テーマ〉

- (1) スポーツ・ハラスメント（スポーツ現場での「暴力」、「暴言」、「ハラスメント」「差別」など）に頼らず、子どもたちが安全・安心にスポーツを楽しむための指導には、どのような工夫があるでしょうか？
- (2) スポーツ現場において勝利至上主義に陥らないために、指導者は子どもや保護者へどのようなことを伝えていけばよいでしょうか？
- (3) 発育発達段階にあるジュニア・ユース世代を指導対象とする場合、指導者はどのようなことに留意する必要があるでしょうか？
- (4) 保護者や地域から信頼を得る指導や組織運営を行うために、指導者はどのようなことに気をつけたらよいでしょうか？
- (5) 地域でスポーツをする子ども達やその保護者から指導者は何を求められ、どのような役割を担うべきでしょうか？（どのような指導者になるべきでしょうか？）
- (6) 「スポーツ少年団の理念」や「子どもの権利とスポーツの原則」を実現していくために指導者には具体的にどのような行動が必要でしょうか？（求められるでしょうか？）

参加者は、上記6つのテーマについて話し合い、第1コースは45名、第2コースは35名、第3コースは19名、合計99名が受講修了しました。



第2、3コース（阿波市）

# 徳島県スポーツ指導者研修会

スポーツ指導者の学びの場として、スポーツに関する最新情報等はもちろん、参加者間の情報交換や参加者自身の指導活動について振り返る機会等を提供し、スポーツ指導者としての実践力を高めるとともに、指導者間のネットワークづくりに寄与することを目的に開催しました。

## 【第1回阿南会場】

期日：令和7年11月23日（日）  
場所：阿南市商工業振興センター



阿南会場

## 【第2回土成会場】

期日：令和7年12月20日（土）  
場所：阿波市土成中央公民館

時 間	プログラム
13：00	参加受付(20分)
13：20	開会式・事務連絡(10分)
13：30	講演Ⅰ：「指導者のコーチング・コミュニケーションスキル」 ～コーチングの5つの基本スキル体験とコーチングマインド について考える～(90分)  講 師：山本 敏行 氏 所属等：一般社団法人日本スポーツコーチング協会 スポーツコミュニケーションアドバイザー
15：00	休憩(20分)
15：20	講演Ⅱ：「グループディスカッション」 ～「スポーツで得られるもの」をテーマに、4人1組のワールド カフェの手法を用いて実践する～(90分)  講 師：山本 敏行 氏 所属等：一般社団法人日本スポーツコーチング協会 スポーツコミュニケーションアドバイザー
16：50	閉会式・事務連絡(10分)

参加者は、コーチングについて実践練習をしたり、テーマに沿って意見交換をしたり、充実した時間を過ごしていました。第1回阿南会場は26名、第2回土成会場は44名受講修了しました。



土成会場

## 令和7年度アクティブ・チャイルド・プログラム(JSPO-ACP) 都道府県普及促進研修会【徳島県会場】

子どもたちが“楽しみながら”“積極的に”体を動かすことを意図した運動・スポーツ指導ガイドラインとしてまとめた「アクティブ・チャイルド・プログラム(JSPO-ACP)」について、その理念、可能性や指導現場での活用法を周知・普及するとともに、子どもの指導に関するスキルアップを目的として開催しました。

期日：令和7年10月25日（土）

会場：むつみパーク蔵本 会議室・体育館



時間	内容	担当	会場
12:30~13:15	受付		むつみパーク蔵本 むつみスイミング内 会議室
13:20~	オリエンテーション		
13:30~（1時間）	講義：理論編	講師：湯口 雅史氏	
14:30~	休憩・会場移動		移動
14:40~（2時間）	講義：実技編	講師：湯口 雅史氏 講師：今川 千晶氏	むつみパーク蔵本 むつみスタジアム内 体育ホール
16:40~（15分）	総合討論	講師：湯口 雅史氏 講師：今川 千晶氏	
16:55~17:00	閉会		

### 【講師紹介】

＜理論編・実技編・総合討論＞ 講師：湯口雅史氏（国立大学法人鳴門教育大学 教授）

＜実技編・総合討論＞ 講師：今川千晶氏（日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー）

なお、講師及び助手の方々は、JSPO-ACP講師講習会を修了されております。

JSPO公認スポーツ指導者19名、少年団・総合型関係者・その他の参加者4名、徳島県スポーツ少年団リーダー会リーダー10名の計33名が受講しました。

初めにアイスブレイクとして、2人組で「キャッチ」をして盛り上がってから、理論編に入り、(1)子どもの身体活動・運動の意義(2)子どもの指導法・指導技術(3)子どもの指導に関する実践事例について、講義をしました。

続いて実技編では、運動遊びの紹介と展開例として、ゴム跳びを6つのグループに分かれて実践しました。次に、各グループで、指導実践打ち合わせと指導案作成をし、グループ毎に指導実践を行いました。対象は、小学3年生、各グループ7分間の発表とし、自分たちのオリジナルの遊びや、アレンジなど様々な遊びを指導実践しました。

総合討論では、指導実践で良かった点、改善点等の発表が参加者からあり、まとめて講師がアドバイスをしました。

参加者からは、「日頃の活動でも指導案作成などせず、指導をしてきたので、指導案(指導計画)作成の大切さが分かった。」「Jr指導の勉強になった。」「指導方法や考え方、子どもとの向き合い方を今一度学びなおすことができた。チームに持って帰り、保護者にも共有したい。」「ハイタッチや声かけ一つで人との距離が近くなったので、周りを見て声をかけることの大切さを学んだ。」など、理論で学んだことを、実技で実践したことにより、理解が深まったようでした。今後も、アクティブ・チャイルド・プログラム(JSPO-ACP)の周知・普及に努めていきたいです。



運動遊び



アイスブレイク「キャッチ」



案作成



指導実践



指導実践

## 徳島県スポーツ少年団指導者研修会

スポーツ指導者の学びの場として、スポーツに関する最新情報等はもちろん、参加者間の情報交換や参加者自身の指導活動について振り返る機会等を提供し、スポーツ指導者としての実践力を高めるとともに、指導者間のネットワークづくりに寄与することを目的に研修会を開催しました。

### 【第1回コース】

期日：令和7年11月29日（土）

場所：阿南市文化会館「夢ホール」



第1回コース

### 【第2回コース】

期日：令和8年1月31日（土）

場所：アエルワ「阿波市交流防災拠点施設」

時 間	プログラム
12：40～	受 付
13：00～13：05	開会式
13：05～14：35	講 演Ⅰ：「言葉の力でチームが変わるPEP TALK」 講 師：安井 三鈴氏（認定研修講師） 所 属：一般財団法人日本ペップトーク普及協会
14：35～14：50	休 憩
14：50～16：20	講 演Ⅱ：「ケガの予防とトレーニング」 講 師：西浦 祥仁氏（公認アスレティックトレーナー） ※第1回コース 濱田 健太氏（公認アスレティックトレーナー） ※第2回コース 所 属：徳島県トレーナー協会
16：20～16：30	閉会式・事務連絡

第1回コースでは40名、第2回コースでは48名のJSPO公認スポーツ指導者が受講しました。

講演Ⅰでは、「言葉の力でチームは変わるPEP TALK」と題して、一般財団法人日本ペップトーク普及協会公認講師の安井三鈴先生にご講演いただきました。実際に「ポジティブな声掛け」と「ネガティブな声掛け」の違いを体験したり、とらえかた変換のトレー



第2回コース

ニングや試合前の声掛けを考案したり、とても有意義な時間となりました。

講演Ⅱでは、「ケガの予防とトレーニング」と題して、徳島県トレーナー協会の西浦祥仁先生（第1回コース）と濱田健太先生（第2回コース）に実技を含めた講演をしていただきました。

成長期に発生しやすい怪我や予防のストレッチ方法を学びました。また、エクササイズの方法も学び、受講者は積極的に身体を動かす姿が見られました。



第2回コース

## 公認スポーツ指導者基本登録料の改定について

日本スポーツ協会ではこれまでも各種の効率化などによりコスト削減に努め、登録料を平成元（1989）年から約35年間据え置いてまいりました。しかしながら、現在に至るまでの資格制度の拡充や社会状況の変化、特に今般の物価上昇などにより、現行の登録料では制度の維持が困難な状況になっております。

このことから、指導者の皆様の負担を抑えながらも、制度を持続可能なものとするため、令和8（2026）年10月から順次（※）、2種類の登録料を導入し、ご希望に応じて選択いただけるようにいたします。

※令和7年度中に養成講習を受け、10,000円で案内済みの方は、令和8年10月の新規登録時に限り現登録料10,000円とします（ただし、継続して登録する方は除く）。

### 【令和8（2026）年10月以降の登録料】

－ デジタル版（13,000円）－

「Sport Japan」や「スポーツ指導者手帳」「各種案内・通知」など全ての印刷物をデジタル化し、それらの閲覧や確認はオンライン（メール含む）で提供します。

登録料の納入はクレジットカード等の電子決済になります。

この提供形態により、環境負荷の軽減や情報提供の迅速化にもつながります。

－ 印刷送付版（17,000円）－

これまで通り各種の印刷物を郵送等で提供し、登録料の納入方法も従来通りです。

## 加盟団体だより

～みんな、頑張っています～

### 徳島県ライフル射撃連盟

徳島県ライフル射撃連盟は、県内におけるライフル射撃競技の普及・振興および競技力向上を目指し、徳島県スポーツ協会加盟団体の一員として地域スポーツの発展に努めています。

ライフル射撃は、10mや50m先の標的を狙いその精度を競う、高度な集中力と精神力を要する競技です。わずか0.1ミリの差が勝敗を分ける極限の世界であり、呼吸、姿勢、撃発、そして精神の安定を保つ自己統制能力が求められます。年齢や性別を問わず取り組める「生涯スポーツ」としての側面も持ち、近年は電子標的の導入により、より公正かつ正確な競技環境の整備と高度化が進んでいます。

当連盟では、各種大会での上位進出を目標に、計画的な強化練習会や講習会を実施し、ジュニア世代の育成にも注力してまいりました。初心者講習から段階的な専門指導へとつなげる育成体制を整え、技術面のみならずメンタル・フィジカル両面を含めた総合的な強化に取り組んだ結果、今年度の大会においても大きな成果を収めることができました。

今夏開催された「全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会」には、県内の高校射撃部から選抜された選手たちが複数の種目に出場いたしました。全国の精鋭が集う極限の重圧下にあっても、徳島の選手たちは冷静沈着な射撃を貫き、男子女子の個人戦では自己ベストを塗り替える高得点をマークし、見事優勝を勝ち取りました。さらに、団体戦においても近年にない3種目制覇という快挙を成し遂げました。この成果は、本県の育成体制が着実に実を結んでいることを証明するものといえます。

また、本年度の大きな節目となった「わたSHIGA輝く国スポ（第79回国民スポーツ大会）」においても、徳島県代表選手たちがそれぞれの持ち味を遺憾なく発揮しました。国内最高峰の舞台で得た経験や他県選手との交流は、選手たちの今後の競技生活にとって大きな財産となるはずです。

競技力向上と並び、当連盟が最優先事項として取り組んでいるのが、安全な競技環境の維持です。銃器を取り扱う以上、事故防止は至上命題であり、本年度も定期的な安全講習会を通じて、法令遵守の徹底と適正な取り扱いの再確認を行いました。同時に、ビームライフル等を用いた体験会を実施し、射撃競技の魅力を広く県民の皆様へ伝える活動にも尽力いたしました。

今年一年の歩みを振り返りますと、若手選手の台頭や全国大会での実績など、徳島のライフル射撃界には確かな進化が感じられます。これらは選手の努力に加え、ご支援いただいた指導者、関係各位、そしてご家族の皆様の献身的な支えがあったからこそ成し得たものです。

徳島県ライフル射撃連盟は、これからも一発の弾丸に情熱を注ぐ選手たちを全力でバックアップし、本県スポーツ文化のさらなる発展に寄与してまいります。



滋賀国スポで競技別総合優勝しました！



## 加盟団体だより

～みんな、頑張っています～

### 上勝町スポーツ協会 ～スポーツで広がる地域の輪～

上勝町スポーツ協会では、町民の健康づくりと地域交流の促進を目的に、さまざまなスポーツ活動に取り組んでいます。

ニュースポーツの普及を目的に「ベースボール5」を実施しました。講師をお招きし、午前中はルールや基本動作を学ぶ体験会・講習を行いました。午後からは、午前中に学んだことを活かした大会を開催し、参加者はチームで声を掛け合いながら競技を楽しみました。

また、各種団体ソフトボール大会では各種団体による熱戦が繰り広げられました。競技を通じての交流も深まり、会場は大いに盛り上がりました。

人口の少ない町だからこそ、顔の見える関係の中でスポーツを楽しめることが上勝町の魅力です。今後も誰もが気軽に参加できるスポーツ活動を通して、地域にスポーツの輪を広げていきます。



## 徳島県ソフトボール協会

ソフトボールは、野球を基に考案されたアメリカ発のスポーツです。

その起源は、12～13世紀のイギリスで行われていた「クリケット」にさかのぼります。その後、クリケットの簡易版スポーツである「ラウンダーズ」や「ベースボール」がアメリカに伝わり、19世紀後半には現在の「ソフトボール」の原型である「プレーグランドボール」や「インドアベースボール」という名称で誕生しました。当時、あるクラブのクラブ員がボクシングのグラブをボールに、ほうきをバットにして野球のまねごとに興じているのを見て、クラブ員の冬の運動用にルールを考案したのが始まりといわれています。日本には、1921年、アメリカ留学から帰国した東京高等師範学校の大谷教授が学校体操科の遊戯として紹介したとされています。

ソフトボールの特徴は、その原型とされる野球と比較すると理解しやすいでしょう。野球と大きく異なるところは、ボールが大きいこと、さらにそのボールを打つバットが細くて軽いこと、打球が遠くに飛びにくいので競技場が小規模であること、最も大きな特徴は投手がアンダーハンドで投げることです。

近年のソフトボールにおいては、二つの顔が見られます。一つは競技スポーツとしての顔です。頂点をめざし努力することの大切さを教えてくれます。オリンピックでの日本女子選手の活躍は記憶に新しいところです。もう一つは生涯スポーツとしての顔です。学校教育や地域活動において老若男女に幅広く受け入れられています。

徳島県ソフトボール協会は昭和23年に創立、生涯スポーツとしての幅広い世代での普及はもちろん、競技スポーツとしての選手一人一人の技術の向上にも努めてきました。これまで協会には、小学生、中学生、高等学校、大学、クラブ、実業団、教員、レディース、一般男子、壮年、実年、シニア、ハイシニアの各部門で活動する選手が多数在籍し、中には全国制覇を成し遂げるチームも数多く輩出しています。

今後、スポーツ界全体の成長に寄与できるよう、私たち徳島県ソフトボール協会も改革と進化を進めてまいります。



## 加盟団体だより

～みんな、頑張っています～

# 徳島県小学校体育連盟

徳島県小学校体育連盟は、小学校の体育科教育の充実と子どもの体力向上を目的に活動しています。体育科教育研究会や指導者講習会、研修会を通して体育授業の改善や指導力向上を図るとともに、各運動領域の実践研究や指導資料作成などを行っています。また、運動の楽しさや運動習慣の定着をめざした取組を推進し、学校体育の充実と子どもたちの健やかな成長をつなげることができるよう活動を進めています。

(令和7年度の主な活動)

- 令和7年度 徳島県小学校体育連盟 競技力向上対策事業 第一回中央講習会
  - 1 目的 県下小学校教員が体づくり運動への認識を高め、学校体育教育の充実を図るとともに児童の体力や運動能力の向上を図る。
  - 2 日時 令和7年8月20日(水) 9:00～11:40
  - 3 会場 徳島市八万小学校 体育館
  - 4 参加者 100名
  - 5 講師 徳島ガンバローズ  
U15ヘッドコーチ 若松直樹  
U15アシスタントコーチ 根東裕隆
  - 6 内容講演及び実技講習会  
「楽しみながら子どもの体力を高められるゴール型ゲーム(バスケットボール)」
- 令和7年度 徳島県小学校体育連盟 競技力向上対策事業 第二回中央講習会
  - 1 目的 県下小学校教員が体づくり運動への認識を高め、学校体育教育の充実を図るとともに児童の体力や運動能力の向上を図る。
  - 2 日時 令和8年2月4日(水) 13:30～16:30
  - 3 会場 アミノバリューホール(メインホール)
  - 4 参加者 49名
  - 5 講師 元ロッテマリーンズ 武藤一邦  
元オリックスバファローズ 山本和作  
徳島インディゴソックス
  - 6 内容 ボール運動(実技) ベースボール型ボール運動の授業作り研修会
- 第69回 徳島県小学校体操発表会実施報告
  - 1 期日 令和7年6月8日(日)
  - 2 会場 とくぎんトモニアリーナ(徳島市立体育館)
  - 3 種目 体操 マット運動 鉄棒運動 跳び箱運動
- 第61回徳島県小学校水泳能力検定会
  - 1 期日 令和7年8月5日(火)
  - 2 会場 むつみスイミング(公認プール)
  - 3 種目 50m自由形 50m背泳ぎ 50m平泳ぎ 200mリレー
- 第60回徳島県小学校陸上運動記録会
  - 1 期日 令和7年10月25日(土) 10:00～14:30
  - 2 会場 鳴門・大塚スポーツパーク ポカリスエットスタジアム
  - 3 種目 100m走 50mハードル走 走り幅跳び 走り高跳び  
ソフトボール投げ 4×100mリレー



## NPO法人みなと小松島スポーツクラブ

平成19年4月に小松島市教育委員会主導のもと、「こまつしま総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会」を立ち上げ、設立に向けた活動を開始。

平成22年2月、設立準備委員会の活動により、目的や活動内容が地域に浸透し、運営体制も整ったことから、「みんなで一緒に・なんでもチャレンジ・ともだちの輪を広げよう」を合言葉に、総合型地域スポーツクラブ「みなと小松島スポーツクラブ」として設立。多世代が参加できる多種多様な定期スポーツ教室を開催し、市民や近隣住民の運動機会を与え、運動習慣の定着を目指す。

平成26年10月には、会員および地域住民に対するスポーツ・文化活動の普及振興を図るとともに、活動を通じて豊かな人間性の育成と地域コミュニティの充実を目指し、継続的に事業を展開するため、特定非営利活動法人の認証を取得した。これにより、運動習慣の定着、高齢者の健康寿命の延伸による医療費の抑制、子どもの体力向上などを目的とした活動を行ってきた。定期的に行われるイベントでは日頃の活動の目標となり、スポーツや体力づくりへの意識向上に寄与している。様々な活動を通して多くの地域住民の健康・体力づくりの場、交流の場として会員の方々に好評を得ている。

令和7年度においては344名の会員登録数があり、卓球、バドミントン、ソフトバレー、ソフトテニス、ヨガ、ピラティス、Zumba®、筋力アップ、太極拳、陸上、ジュニア運動、ジュニアバスケの教室を運営し、幼児・小学生対象の教室に関してはマルチスポーツ推進の観点から様々な教室の参加ができるシステムで生涯にわたるスポーツの楽しさや適性を見出せるようにしている。

高齢化、若年層のスポーツ離れ、少子化など課題は山積だが、市民や近隣住民の健康と体力づくりのきっかけとなり、みんなで一緒に笑顔で健康に過ごせるクラブでありたいと思っている。



卓球



ジュニア運動



Zumba®

## 那賀よしクラブ

那賀町総合型地域スポーツクラブ「那賀よしクラブ」は、2年間の設立準備期間を経て、平成22年2月28日に設立しました。現在、会員数は90名程度で、誰でも気軽に参加していただけるよう、非会員の方の参加も受け付けています。また、見学（無料体験）・体験会・出張教室なども随時受付・実施しています。

### クラブの趣旨

スポーツ教室やスポーツ交流大会を通じて、地域住民の体力向上や子どもたちの健全育成に取り組むこと、また世代間での交流を図り、ふれあいや生きがいづくりの場を提供することを目的として活動しています。

クラブでは、「ヨガ教室」「ポールストレッチ」「こども体操教室」「ダンス教室（Hip Hop/K-pop）」「気軽に運動教室（ナカスポ）」などの定期教室に加え、カヌーの盛んな町の特徴として、春～夏にかけては不定期で「カヌー教室」も実施しています。カヌー教室ではB&G海洋センターのインストラクターを講師に迎え、那賀川やダム湖などでカヌーを楽しんでもらっています。その他、サークルとしてソフトバレーボール、グラウンドゴルフ、スポンジテニスも活動しています。

イベントとしては、毎年「ソフトバレーボール交流大会」や「グラウンドゴルフ交流大会」、「バレーボール交流大会」、「自然体験イベント」などを町内外より参加者を募り実施しています。

小規模なクラブですが、これからも地域のコミュニティとして魅力あるクラブ創りに精一杯頑張っていきます。



ソフトバレーボール交流大会



グラウンドゴルフ交流大会



こども体操教室



カヌー教室

# スポーツ推進員だより

## 青の煌めき青森国スポ・障スポ2026に参加して

徳島県スポーツ協会 **新山 強**

私は、青の煌めき青森国スポ・障スポ2026のスケート競技スピードスケートの成年男子の1,500mと5,000mに参加しました。この試合は私にとって、徳島県スポーツ協会の一員としても1年間で一番大事にしている大会です。そして、徳島県に貢献できる大会でもあるため私自身が国スポの為に一番熱量を注いで練習に励み、絶対に結果を出したい大会でした。

過去の実績は優勝、準優勝、入賞と経験してきましたが、ここ5年間では入賞が一度もできていない状況です。

今回は、ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピックの開催シーズンで、ハイレベルなレースが予想されていました。会場には、日本代表選手や国内のトップスケータが集合しており、公式練習から自分自身のモチベーションも高く保つことが出来、まずは予選、準決勝を通過して決勝の舞台に立つという強い気持ちで準備と予選に臨みました。

結果、1,500mと5,000mで決勝に進出できました。決勝では実力差がかなりある選手とレースすることとなりましたが、緊張やプレッシャーよりも、とにかくワクワクする気持ちでレース当日を迎えました。レースでは、春から取り組んできたインラインスケートのレース感を強みに、レース中の展開を把握しながらチャンスを待ち、レースを進めました。しかしながら、個人のレベルの差を間近で感じることもありました。ただ、11年振りに2種目入賞、単種目では5年振りの入賞を達成できたことは、とても嬉しく思います。また、来年度の国スポでは表彰台を目指して挑戦していきたいです。

青森県の会場に、徳島からのたくさんの応援ありがとうございました。



スケート競技 成年男子 スピード  
新山 強 選手（黄色の帽子）

## 会議等行事開催状況（令和7年4月～令和8年3月）

### 【Ⅰ 評議員選定委員会・役員推薦委員会・評議員会・理事会・各種委員会】

#### 〔評議員選定委員会・役員推薦委員会〕

区分	期日／場所	実施内容等
	令和7年6月10日（火） 書面決議	≪評議員選定委員会・役員推薦委員会≫ [審議事項] 1. 評議員の選任について 2. 理事候補者の推薦について
	令和8年3月23日（月） 書面決議	≪役員推薦委員会≫ [審議事項] 1. 理事候補者の選定について

#### 〔評議員会〕

区分	期日／場所	実施内容等
定時	令和7年6月23日（月） 鳴門・大塚スポーツパーク アミノバリューホール 2階 視聴覚室	[議案] 1. 令和6年度事業報告及び決算報告について 2. 理事の選任について [報告事項] 1. 評議員の補欠選任について 2. 令和6年度寄附金及び賛助会費について 3. 第79回国民スポーツ大会について
臨時	令和8年3月27日（金） 鳴門・大塚スポーツパーク アミノバリューホール 2階 視聴覚室	[議案] 1. 理事の選任について [報告事項] 1. 令和8年度事業計画及び予算について 2. 令和7年度補正予算について 3. 新規加盟団体について 4. 令和7年度寄附金及び賛助会費の状況について 5. 令和7年度第2回総務委員会 審議結果報告について

#### 〔理事会〕

区分	期日／場所	実施内容等
第1回	令和7年4月1日（火） 書面決議	[議案] 1. 定款第32条第2項の規定に基づく、専務理事及び常務理事の選定の件 2. 常勤役員の報酬の件
第2回	令和7年6月3日（火） 鳴門・大塚スポーツパーク アミノバリューホール 2階 視聴覚室	[議案] 1. 令和6年度事業報告及び決算報告について 2. 評議員候補者の推薦について 3. 理事候補者の推薦について 4. 評議員選定委員会委員の選任について 5. 定時評議員会の開催について [報告事項] 1. 令和6年度寄附金及び賛助会費の結果について 2. 第79回国民スポーツ大会について 3. 代表理事及び業務執行理事の職務執行の状況について

第3回	令和7年6月26日(木) 書面決議	〔議案〕 1. 定款第38条第2項の規定に基づく、参与の選任の件 2. 評議員選定委員会設置・運営規定第3条第2項に基づく選定委員会委員の選任の件
第4回	令和7年9月10日(水) 書面決議	〔議案〕 1. 定款第38条第2項の規定に基づく、顧問の選任の件
第5回	令和8年1月19日(月) 徳島グランヴィリオホテル 1階 ヴィリオルーム	〔議案〕 1. 令和7年度スポーツ協会表彰について 〔報告事項〕 1. 第80回国民スポーツ大会冬季大会「徳島県選手団」について 2. ガバナンスコードについて 3. 代表理事及び業務執行理事の職務執行の状況について
第6回	令和8年3月17日(火) 鳴門・大塚スポーツパーク アミノバリューホール 2階 視聴覚室	〔議案〕 1. 令和8年度事業計画(案)及び予算(案)について 2. 令和7年度補正予算(案)について 3. 理事候補者の推薦について 4. 新規加盟団体について 5. 臨時評議員会の開催について 〔報告事項〕 1. 令和6年度寄附金及び賛助会費の状況について 2. 第2回総務委員会 審議結果について

〔総務委員会〕

区分	期日/場所	実施内容等
第1回	令和7年6月3日(火) 鳴門・大塚スポーツパーク アミノバリューホール 2階 視聴覚室	〔議案〕 1. 令和6年度事業報告及び決算報告について 2. 評議員候補者の推薦について 3. 理事候補者の推薦について 4. 評議員選定委員会委員の選任について 5. 定時評議員会の開催について 〔報告事項〕 1. 令和5年度寄附金及び賛助会費の結果について 2. 第78回国民スポーツ大会について 3. 代表理事及び業務執行理事の職務執行の状況について
第2回	令和8年2月26日(木) むつみパーク蔵本 むつみスイミング会議室	〔議案〕 1. 徳島県スポーツコミッション事務局業務の移管について
第3回	令和8年3月17日(火) 鳴門・大塚スポーツパーク アミノバリューホール 2階 視聴覚室	〔議案〕 1. 令和8年度事業計画(案)及び予算(案)について 2. 令和7年度補正予算(案)について 3. 理事候補者の推薦について 4. 新規加盟団体について 5. 臨時評議員会の開催について 〔報告事項〕 1. 令和7年度の寄附金及び賛助会費の状況について

〔指導者育成委員会〕

区分	期日／場所	実施内容等
第1回	令和7年5月1日（木） 書面決議	〔議案〕 令和7年度公益財団法人日本スポーツ協会共通科目コーチデベロッパー養成講習会における受講者の推薦について
第2回	令和7年7月1日（火） 書面決議	〔議案〕 令和7年度公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者等表彰受賞候補者の推薦について

〔国スポ委員会〕

区分	期日／場所	実施内容等
第1回	令和7年8月26日（火） 徳島グランヴィリオホテル 1階 ヴィリオホール	〔議案〕 1. 第79回国民スポーツ大会代表選手団（選手・監督）の選考について 2. 第79回国民スポーツ大会総合開会式に係る旗手の選考について 3. 第79回国民スポーツ大会結団式に係る宣誓者の選考について 〔報告事項〕 1. 国民スポーツ大会第46回四国ブロック大会の結果について
第2回	令和8年1月13日（火） 書面決議	〔議案〕 1. 第80回国民スポーツ大会冬季大会代表選手団（選手・監督）の選考について

〔広報・顕彰委員会〕

区分	期日／場所	実施内容等
第1回	令和7年10月23日（木） むつみパーク蔵本 1階 会議室	〔議案〕 1. 表彰規程運用基準の改訂（案）について 〔報告事項〕 1. 徳島県スポーツ関係表彰について
第2回	令和8年1月15日（木） むつみパーク蔵本 1階 会議室	〔議案〕 1. 受賞候補者の審査について ①特別表彰、感謝状贈呈者 ②スポーツ功労者 ③スポーツ特別優秀者 ④スポーツ優秀者 ⑤スポーツ奨励賞 ⑥スポーツ指導者 ⑦生涯スポーツ賞（1）・（2） 〔報告事項〕 1. 「とくしまスポーツアワード2025」実施計画について

〔スポーツ科学委員会〕

区分	期日／場所	実施内容等
第1回	令和8年3月13日（金） 書面決議	〔議案〕 令和8年度公益財団法人日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー養成講習会新規受講者の推薦について



<p>令和7年11月17日（月） 徳島グランヴィリオホテル 1階 ヴィリオホール</p>	<p>《第79回国民スポーツ大会「わた SHIGA 輝く国スポ」報告会》</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開式</li> <li>2. 入賞競技「個人・団体」表彰</li> <li>3. 主催者あいさつ 公益財団法人徳島県スポーツ協会 会長 後藤田正純</li> <li>4. 来賓紹介</li> <li>5. 報告 徳島県ライフル射撃連盟 青木 満博</li> <li>6. 総括 公益財団法人徳島県スポーツ協会 専務理事 吉岡 直彦</li> <li>7. 閉会</li> </ol>
<p>令和8年1月19日（月） 徳島グランヴィリオホテル 1階 ヴィリオホール</p>	<p>《第80回国民スポーツ大会「冬季大会」徳島県代表選手団結団式》 [次第]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開式</li> <li>2. 選手団紹介及び認定証授与</li> <li>3. 県旗授与 スキー競技・少年男子 旗手 本郷 稜久 選手</li> <li>4. 主催者あいさつ 公益財団法人徳島県スポーツ協会 会長 後藤田正純</li> <li>5. 激励のことば 徳島県議会スポーツ振興議員連盟 幹事長 福山 博史</li> <li>6. 来賓紹介（祝電披露）</li> <li>7. 選手団代表「決意のことば」 スケート競技・成年男子 新山 強 選手</li> <li>8. 激励金贈呈</li> <li>9. 閉式</li> </ol>

〔スポーツ少年団関係〕

期日／場所	実施内容等
<p>令和8年3月11日（水） 鳴門・大塚スポーツパーク アミノバリューホール 2階 視聴覚室</p>	<p>《令和7年度市町村スポーツ少年団事務担当者会議》</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 令和8年度活動計画について</li> <li>2. 令和8年度スポーツ少年団登録料について</li> <li>3. 登録システムについて</li> <li>4. 日本スポーツ少年団情報提供</li> <li>5. その他 ※スポーツ安全保険について</li> </ol>

# 令和8年度事業計画

## I 基本方針

徳島県では「スポーツ立県の推進」を基本戦略の一つに掲げ、「スポーツ力の向上」「スポーツ環境の向上」「スポーツ振興によるにぎわいづくり」を施策の柱に、スポーツ実施率の向上や競技力の強化、スポーツ施設の整備・充実に取り組んでいる。

当協会においても、これまで以上に県と有意義な連携と適切な役割分担により以下の施策を推進し、ソフト・ハードの両面から本県スポーツの更なる普及・振興に取り組み、「未来に引き継げる徳島」の実現に貢献する。

また、スポーツ施設の管理運営（指定管理事業）については、今年度から公園部分も含めた一体型管理運営としてスタートすることから、これまで培った確かな管理技術の維持向上はもとより魅力ある健康運動教室の提供、県民をはじめ全ての利用者に求められる更なるサービスの向上に取り組み、指定管理者として職員一丸となって取り組む。

## II 主要事業の概要

### 【公益目的事業】

#### 1 競技スポーツ推進事業（166,772千円）

##### (1) 国民スポーツ大会支援事業（106,915千円）

第80回国民スポーツ大会「本大会」及び第81回国民スポーツ大会「冬季大会」へ本県選手団を派遣するとともに派遣に要する経費を助成する。

No.	事業内容	令和	月	日	曜日	～	令和	月	日	曜日	場所
1	国民スポーツ大会への派遣										
	(1)第80回本大会（会期前1回目・水泳他12競技）	8	9	3	木	～	8	9	13	日	青森県他
	(2)第80回本大会（会期前2回目・アーチェリー競技）	8	10	5	月	～	8	10	7	水	青森県
	(3)第80回本大会（本会期・陸上他24競技）	8	10	10	土	～	8	10	20	火	青森県他
	(4)第81回冬季大会（スケート競技会[スピード種目]）	9	1	26	火	～	9	1	30	土	岐阜県
	(5)第81回冬季大会（アイスホッケー競技会）	9	1	31	日	～	9	2	4	木	神奈川県
	(6)第81回冬季大会（スケート競技会[ショートトラック種目]）	9	2	9	火	～	9	2	10	水	山梨県
	(7)第81回冬季大会（スキー競技会）	9	2	18	木	～	9	2	21	日	岩手県
	(8)国スポ連絡会議	9	3	下旬							東京都:JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE オンラインハイブリッド開催
2	国民スポーツ大会第47回四国ブロック大会への派遣	8	6	27	土	～	8	8	23	日	高知県他

##### (2) 競技スポーツ重点強化対策事業（56,828千円）

スポーツコーディネーターを、学校・競技団体等に派遣し、指導及び助言等を行う。

その他、関係団体と連携し、競技力向上のための強化対策を推進し、国民スポーツ大会四国ブロック大会の突破率の向上、国民スポーツ大会での更なる躍進を目指す。

##### (3) スポーツ科学振興事業（516千円）

競技者の薬物乱用・誤用を防止するためのアンチ・ドーピングに関する教育・啓発、また、成長期の少年スポーツ（野球）選手に焦点を当てて投球障害の早期発見・治療等を目的に検診事業を実施する。

No.	事業内容	令和	月	日	曜日	～	令和	月	日	曜日	場所
1	国スポ選手を中心としたアンチ・ドーピング教育・啓発事業	8	4	1	水	～	9	3	31	水	未定
2	少年スポーツ（野球）検診事業	8	4	1	水	～	9	3	31	水	むつみスタジアム他

#### (4) 大会等選手激励事業（2,513千円）

国民スポーツ大会に係る結団式や報告会、各競技の激励訪問等を行う。

No.	事業内容	令和	月	日	曜日	～	令和	月	日	曜日	場所
1	選手等の激励										
	(1)国民スポーツ大会結団式										
	①第80回本大会（認定証交付）	8	8	27	木						徳島グランヴィリオホテル
	②第81回冬季大会（認定証交付）	9	1	中旬							徳島グランヴィリオホテル
	(2)国民スポーツ大会										
	①第47回四国ブロック大会	8	6	27	土	～	8	8	23	日	高知県他
	②第80回本大会（会期前1回目・水泳他12競技）	8	9	3	木	～	8	9	13	日	青森県他
	③第80回本大会（会期前2回目・アーチェリー競技）	8	10	5	月	～	8	10	7	水	青森県
	④第80回本大会（本会期・陸上他24競技）	8	10	10	土	～	8	10	20	火	青森県他
	⑤第80回大会入賞者表彰（兼国スポ報告会）	8	11	下旬							徳島グランヴィリオホテル
	⑥第47回四国ブロック大会（アイスホッケー）	8	12	5	土						未定
	⑦第81回冬季大会（スケート競技会[スピード種目]）	9	1	26	火	～	9	1	30	土	岐阜県
	⑧第81回冬季大会（アイスホッケー競技会）	9	1	31	日	～	9	2	4	木	神奈川県
	⑨第81回冬季大会（スケート競技会[ショートトラック種目]）	9	2	9	火	～	9	2	10	水	山梨県
	⑩第81回冬季大会（スキー競技会）	9	2	18	木	～	9	2	21	日	岩手県
	(3)国際大会	8	4	1	水	～	9	3	31	水	

## 2 スポーツ指導者育成事業（1,954千円）

スポーツ指導者の育成等に関する講習会を開催するとともに、全国会議や研修会へ指導者を派遣する。

No.	事業内容	令和	月	日	曜日	～	令和	月	日	曜日	場所
1	指導体制の整備と活動の促進										
	(1)公認スポーツ指導者事務担当者会議	8	5	中旬							東京都:JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE オンラインハイブリッド開催
	(2)公認アスレティックトレーナー連絡会議	9	1	下旬							東京都:JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE
	(3)全国スポーツ指導者連絡会議	9	2	中旬							東京都:JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE オンラインハイブリッド開催
	(4)公認スポーツドクター代表者協議会	9	3	上旬							東京都:JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE オンラインハイブリッド開催
2	公認スポーツ指導者の養成・研修										
	(1)公認スポーツ指導者養成講習会										
	①軟式野球コーチ1養成講習会	8	12	5	土	～	8	12	6	日	むつみパーク蔵本
		8	12	12	土	～	8	12	13	日	むつみパーク蔵本
		8	12	19	土	～	8	12	20	日	むつみパーク蔵本
	②スタートコーチ（ジュニア・ユース）養成講習会										
	・オンライン学習（講義動画の視聴・検定試験）	8	9	21	月	～	8	11	20	金	eラーニングシステム「スマートスタディ」利用
	・集合講習（講義総括・グループワーク）										
	第1コース「阿南①」	8	11	28	土						阿南市商工業振興センター
	第2コース「阿南②」	8	12	5	土						阿南市商工業振興センター
	第3コース「土成①」	8	12	12	土						阿波市土成中央公民館
	第4コース「土成②」	8	12	19	土						阿波市土成中央公民館

No.	事業内容	令和	月	日	曜日	～	令和	月	日	曜日	場所
2	(2)徳島県スポーツ指導者研修会										
	・第1回「阿南①」	8	11	29	日						阿南市商工業振興センター
	・第2回「阿南②」	8	12	6	日						阿南市商工業振興センター
	・第3回「土成①」	8	12	13	日						阿波市土成中央公民館
	・第4回「土成②」	8	12	20	日						阿波市土成中央公民館
	(3)公認スポーツ指導者資格取得補助事業	8	4	1	水	～	9	3	31	水	対象：国スポ監督候補者

### 3 青少年スポーツ育成事業（5,484千円）

全国・四国ブロックの各種研修会等に指導者やリーダーを派遣するとともに、指導者研修会やジュニア・リーダーズスクールを開催し、指導者の養成およびリーダーの育成に努める。

また、交流事業では、日独同時交流事業（国際交流）の派遣および全国・四国ブロック交流大会へのチームの派遣や、四国サッカー交流大会の開催、また県内交流大会を開催する。

No.	事業内容	令和	月	日	曜日	～	令和	月	日	曜日	場所
1	組織整備の強化・充実										
	(1)日本スポーツ少年団関係										
	①都道府県事務担当者会議	8	4	22	水						東京都:JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE オンライン併用
	②委員総会（2回）	8	5	30	土	・	9	2	27	土	東京都:JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE オンライン併用
	③全国指導者協議会	8	6	13	土						東京都:JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE オンライン併用
	④中国・四国ブロック会議	9	1	28	木	～	9	1	29	金	島根県：松江テルサ
	(2)四国ブロックスポーツ少年団関係										
	①合同会議「連絡会議、指導者連絡協議会」	8	5	29	金	・	9	1	28	木	香川県他
	(3)徳島県スポーツ少年団関係										
	①本部委員会	8	9	中旬		・	9	3	上旬		鳴門・大塚スポーツパーク
	②指導者協議会（運営委員会）	8	9	中旬		・	9	3	上旬		鳴門・大塚スポーツパーク
③市町村事務担当者会議	9	3	中旬							鳴門・大塚スポーツパーク	
2	指導者の養成・研修										
	(1)第9回ジュニアスポーツフォーラム	8	6	14	日						東京都：ベルサール新宿南口
	(2)スポーツ少年団指導者研修会（公認スポーツ指導者更新研修会）	8	7	12	日						石井町中央公民館
	(3)スタートコーチ（ジュニア・ユース）インストラクター養成講習会	8	9	12	土	～	9	9	13	日	東京都:JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE
	(4)アクティブ・チャイルド・プログラム（JSPO-ACP）										
	①講師講習会	8	10	上旬							（2日間）
	②ブラッシュアップセミナー（講師講習会受講修了者対象）	8	10	中旬							（1日）
(5)JSPO-ACP都道府県普及促進研修会（公認スポーツ指導者更新研修会）	8	10	25	日						むつみパーク蔵本	
(6)四国ブロック指導者研究協議会	8	11	7	土						香川県：香川県教育会館	
3	リーダーの育成・研修										
	(1)徳島県リーダー会	8	4	1	水	～	9	3	31	水	総会1回、定例会8回、イベント1回
	(2)四国ブロックリーダー研究大会	8	8	8	土	～	8	8	9	日	愛媛県：松山市青少年センター他
	(3)リーダー会研修会	8	8	17	月	～	8	8	20	木	兵庫県：国立淡路青少年交流の家
	(4)ジュニア・リーダーズスクール	8	8	18	火	～	8	8	20	木	兵庫県：国立淡路青少年交流の家
	(5)シニア・リーダーズスクール 事前研修	8	6	下旬							オンライン
	全体研修	8	9	20	日	～	8	9	23	水	東京都：国立オリンピック記念青少年総合センター
(6)全国リーダー連絡会	8	11	14	土						東京都:JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE オンライン併用	

No.	事業内容	令和	月	日	曜日	～	令和	月	日	曜日	場所
4	国際交流の派遣及び受入等										
	(1)第53回日独スポーツ少年団同時交流（派遣）										
	①日本団事前研修会	8	5	17	日	・	8	5	24	日	オンライン
	②四国ブロック派遣団員事前研修会	8	6	6	土						高知県：高知県立青少年センター
	③本県団員の派遣	8	7	29	水	～	8	8	13	木	ドイツ各地
	(2)第54回日独スポーツ少年団同時交流										
	派遣団員推薦に係る選考委員会	9	2	11	木						徳島グランヴィリオホテル
5	交流大会の派遣及び開催										
	(1)全国大会										
	①JAPAN GAMES JUNIOR & YOUTH（第64回）	8	8	8	土	～	8	8	11	火	石川県
	②エンジョイ！スポーツフェスティバル（スポフェス）										
	・エンジョイ！軟式野球フェスティバル2026	8	8	8	土	～	8	8	11	火	岩手県
	・エンジョイ！バレーボールフェスティバル2026	8	12	25	金	～	8	12	28	月	茨城県
	・エンジョイ！剣道フェスティバル2027	9	3	26	金	～	9	3	28	日	北海道
	(2)四国ブロック大会										
	①ミニバスケットボール	8	5	23	土						愛媛県：松山市総合コミュニティセンター
	②スポーツ少年大会	8	6	21	日						香川県：中野うどん学校高松校 他
	③軟式野球（全国予選）	8	6	27	土	～	8	6	28	日	高知県：高知県立春野総合運動公園
	④フリー種目（ティーボール）	8	10	24	土						香川県：高松市亀水運動センターグラウンド
	⑤サッカー（徳島県開催）	8	12	19	土	～	8	12	20	日	徳島スポーツビレッジ
	(3)県内大会										
	①サッカー	8	4	29	水	～	8	5	24	日	三好市三野健康防災公園 他
	②剣道	8	12	6	日						ソイジョイ武道館
	③バレーボール	9	2	11	木						とくぎんトモニアリーナ
	④軟式野球	9	3	上旬		～	9	3	下旬		調整中
6	JSPO-ACP親子体験イベント										
	「元気いっぱい運動しよう!! 親子でACP」	9	1	16	土						むつみパーク蔵本

#### 4 広報・顕彰事業（7,442千円）

##### (1) 広報活動事業（1,347千円）

年2回の会報誌の発行や、年間を通じホームページでの広報を行う。

##### (2) 顕彰事業（6,095千円）

徳島県のスポーツ振興に功労のあった者や全国大会入賞者等を顕彰するための表彰を実施する。

No.	事業内容	令和	月	日	曜日	～	令和	月	日	曜日	場所
1	徳島県スポーツ協会表彰の実施	9	2	11	木						徳島グランヴィリオホテル

## 5 スポーツ普及・振興事業（30,505千円）

### (1) スポーツ活動支援事業（1,601千円）

- ① とくしまスポーツ活性計画助成事業の支援  
Love & Fanとくしまスポーツ活性計画事業を支援する。
- ② 加盟団体への活動推進支援  
生涯スポーツの普及に努める加盟団体の活動に対し助成を行う。

### (2) 総合型地域スポーツクラブ普及・育成・支援事業（17,582千円）

徳島県スポーツ推進計画に基づき、総合型地域スポーツクラブが自主的・主体的な活動ができるよう支援するとともに、徳島県から委託を受け運営基盤の強化を図るための各種事業を実施する。

- ① クラブマネジメント力向上事業  
登録認証制度への移行に伴い総合型クラブの登録のための基本基準のひとつとして、「クラブマネージャー又は事務局員の少なくとも1名は、日本スポーツ協会公認クラブマネージャー又はアシスタントマネージャー資格を有している。」ことが求められていることから、養成講習会を開催する。
- ② スポーツ実施率向上事業  
各総合型クラブのプログラムの充実や運動・スポーツ未実施者の活動意欲創出を促し図り、スポーツ実践者数の増加・定着を図るために健康運動指導士やスポーツ指導者資格取得者・レクリエーション有資格者・キッズスポーツインストラクター等の専門家を総合型クラブに派遣する。なお、特に成人のスポーツ実施率向上に寄与する事業の実施を促す。
- ③ 健康づくり指導者養成事業  
健康寿命延伸や障がい者スポーツ推進など目的・領域別のサポーター養成する。また目的・領域別サポーター等を対象にした研修事業を行うとともに、実践での活用を促進する。
- ④ 運動部活動地域連携・地域移行に係る指導者研修会開催事業  
地域クラブ指導者や部活動指導員及び外部指導者を対象に、中学生を指導するに当たって留意すべき事項等を研修し、指導者の資質向上を図り、一定の知識技能を得た指導者が地域で指導する体制を整備する。
- ⑤ スポーツSDGs推進事業  
総合型クラブ等が、地域組織と連携し、スポーツの持つ力を活用したSDGsの達成に向けた事業に取り組む。
- ⑥ 子どもの運動習慣形成支援事業  
地域において、幼児期から運動やスポーツに親しみ、多様なスポーツを体験しながら、自らの適性を見つけ興味関心に応じて運動・スポーツが続けられるよう、指導者等の資質向上につながる研修会を開催する。

### (3) パラスポーツ推進プロジェクト（798千円）

総合型地域スポーツクラブにおける障がい者の受入れ環境及び体制づくりを進めるため、徳島県から委託を受け子どもや地域住民の共生意識を醸成し、クラブ自体の魅力や価値の向上につながる事業を実施する。

① 障がい者スポーツ受入れ体制整備事業

総合型地域スポーツクラブにおけるインクルーシブな運営体制の構築を目的として、身体障がい者・知的障がい者等の受入れに関する知識および具体的な対応方法について、運営スタッフ等が学ぶ機会を設ける。

② 支援学校・支援学級運動・スポーツ活動支援事業

総合型地域スポーツクラブの拠点となるアリーナや、クラブ域内の小・中学校（1校に集合）を会場とし、支援学校・支援学級等からなる参加を希望する児童生徒を募る。クラブ所属の指導者・支援者が中心となり、障がいの有無にかかわらず、ボッチャ、スポンジテニス、卓球など多様な種目に取り組めるスポーツ教室を開催する。

(4) 地域スポーツクラブ推進体制基盤強化事業（3,292千円）

日本スポーツ協会からの委託により、地域スポーツ活動の活性化に向け、総合型地域スポーツクラブとスポーツ団体、行政等が連携・協働し、地域課題の解決に向けた取組を実施する。

(5) 競技スポーツ普及促進事業（2,914千円）

当協会が管理する施設を活用し、外部の専門講師や当協会の人材により、主として若年層に対し専門的な指導を行うことで、競技人口の拡大を図るとともに競技力の向上に資する。

ジュニアフェンシング教室	(鳴門・大塚スポーツパーク)
少年剣道教室	(鳴門・大塚スポーツパーク)
とくしまマラソン応援講座（初級・中級者）	(鳴門・大塚スポーツパーク)
テニス教室（ジュニア）	(むつみパーク蔵本)
すもう教室	(むつみパーク蔵本)

(6) スポーツ安全保険事業（スポーツ活動等普及奨励助成事業）（4,318千円）

スポーツを通じた安全・安心な環境づくり、研修・体験・リユース・雇用支援などを通して、誰もがスポーツを継続できる地域づくりに繋げる。また、スポーツ安全保険の加入を促進し、社会教育活動の更なる普及・啓発に努める。

6 指定管理受託事業（498,503千円）

(1) スポーツ施設の管理運営

当協会は、令和8年4月1日から令和13年3月31日までの5年間、徳島県から次の県有施設等指定管理者として指定を受け、「安全で安心して利用できる施設」「利用者の視点に立ったサービスの提供」「コスト意識の重視」等を目標に掲げ、基本協定に基づき適正な管理運営を行う。

○徳島県蔵本公園（むつみパーク蔵本）

施設の名称：野球場（むつみスタジアム）、相撲場、庭球場（むつみセンターコート）、  
プール（むつみスイミング）、公園施設

○徳島県鳴門総合運動公園（鳴門・大塚スポーツパーク）

施設の名称：体育館（アミノバリューホール）、武道館（ソイジョイ武道館）、  
弓道場、陸上競技場（ポカリスエットスタジアム）、第二陸上競技場、集会所、  
庭球場、球技場、相撲場、公園施設

○徳島県立中央武道館

施設の名称：柔道場、剣道場、弓道場

(2) スポーツ普及のための健康教室の開催

各スポーツ施設を利用したスポーツの普及振興及び健康の保持増進のため、当協会が有する人材やノウハウを活かして、幅広い年齢層を対象に安価で魅力ある健康運動教室を提供する。

○徳島県蔵本公園（むつみパーク蔵本）

Reborn体幹入門	対象：18歳以上（20名）
ダンスでリフレッシュ	対象：18歳以上（45名）
スポンジテニス	対象：18歳以上（20名）
チャレンジスポーツ	対象：18歳以上（20名）
らくらくストレッチ	対象：40歳以上（40名）
頭・体リフレッシュ教室	対象：40歳以上（35名）
65歳からのゆるトレ	対象：65歳以上（25名）
生活習慣病予防	対象：40歳以上（30名）
椅子を使ってハツラツ体操	対象：65歳以上（25名）
ジムで健康トレーニング	対象：18歳以上（20名）
レッツ！フレイル予防	対象：65歳以上（35名）
ビジョンヨガ	対象：18歳以上（25名）
背骨コンディショニング	対象：18歳以上（35名）
エンジョイテニス（初級）	対象：18歳以上（20名）
エンジョイテニス（ゲーム）	対象：18歳以上（20名）
楽しくピンポン	対象：18歳以上（40名）
ピラティス	対象：18歳以上（20名）
楽しくレクリエーション	対象：40歳以上（20名）
バドミントン&ラケットスポーツ	対象：18歳以上（16名）
生き生き筋活	対象：18歳以上（35名）
ZUMBAゴールド	対象：40歳以上（40名）
キッズ運動塾（4歳児）	対象：4歳児（15名）
キッズ運動塾（5歳児）	対象：5歳児（15名）
エンジョイキッズスポーツ	対象：小学1・2年生（15名）

○徳島県鳴門総合運動公園（鳴門・大塚スポーツパーク）

エンジョイスポーツ！	対象：18歳以上（14名）
美姿勢エクササイズ	対象：18歳以上（40名）
スポンジテニス（初級者Ⅰ）	対象：18歳以上（14名）
キックボクシングエクササイズ！	対象：18歳以上（35名）
生活習慣病予防	対象：40歳以上（40名）
レッツ！ピンポン（初心者）	対象：18歳以上（8名）
レッツ！ピンポン（ゲーム）	対象：18歳以上（24名）
リフレッシュヨガ	対象：18歳以上（50名）

スポンジテニス（ゲーム）	対象：18歳以上（14名）
爽快！リズム体操	対象：18歳以上（40名）
ちょこトレ&ストレッチ	対象：18歳以上（35名）
ジムで健活！	対象：50・60歳代（6名）
Reborn体幹（初心者）	対象：18歳以上（15名）
みんなでレクスポ！	対象：18歳以上（24名）
ロコモ予防	対象：65歳以上（40名）
楽ゆる体操	対象：65歳以上（40名）
楽しく！チェアトレ	対象：65歳以上（16名）
大人の弓道（基本）	対象：18歳以上（10名）
働くオトナのフィットネス	対象：18歳以上（20名）
ジュニアスポーツ（1・2年）	対象：小学1・2年生（25名）
ジュニアスポーツ（3～5年）	対象：小学3～5年生（20名）
わんぱくうんどう（5歳児）	対象：5歳児（15名）

○徳島県立中央武道館

高齢剣道	対象：60歳以上経験者（30名）
太極拳	対象：18歳以上（20名）
弓道	対象：18歳以上経験者（25名）
ピラティス	対象：18歳以上（15名）

(3) スポーツ普及等助成事業

公共団体や教育機関、総合型地域スポーツクラブ等が実施するスポーツの普及や競技力の向上等を目指す取り組みを支援することで選手の育成や生涯スポーツの振興に資するとともに、地域の活性化を図る。

**【収益事業】**

**7 売店等運営事業（589千円）**

本会の公益目的事業の推進に資するための付随事業として、また施設利用者の利便性向上のため、売店及び自動販売機等の適切な設置運営を行う。

**【法人運営】**

**8 法人経営（7,310千円）**

新組織体制の下、評議員会及び理事会の適時・適切な開催をはじめとする円滑な法人運営を行うことで、公正かつ安定的な経営を確保する。

また、事業推進には安定した財政基盤が必要であり、関係機関・企業等に対し、本会の事業の重要性について理解を得て寄附を募るほか、賛助会員制度や収益事業による自主財源の確保と、効率的な事業執行による経費節減に努める。

# 予算書（活動計算書）

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
<b>1 経常活動区分</b>				
(1) 経常収益				
①基本財産運用益	2,000	2,000	0	
基本財産受取利息	2,000	2,000	0	令和8年度基本金利息（定期預金）
②受取会費	3,880,000	3,880,000	0	
加盟団体会費	3,880,000	3,880,000	0	
③受取登録料	1,650,000	909,000	741,000	
スポーツ少年団登録料	1,650,000	909,000	741,000	
④事業収益	526,002,000	460,167,000	65,835,000	
受取徳島県受託収益	522,141,000	453,845,000	68,296,000	スポーツコーディネーター活用事業 13,714,000 地域スポーツ推進力向上事業 17,582,000 パラスポーツ推進プロジェクト事業 798,000 指定管理受託事業 490,047,000
受取日本スポーツ協会受託収益	3,861,000	3,221,000	640,000	国スポ選手を中心としたドーピング防止教育・啓発事業 200,000 ACP都道府県普及促進事業 259,000 スポーツ少年団指導者研修会更新研修事業 110,000 総合型地域スポーツクラブ推進体制基盤強化事業 3,292,000
受取スポーツ安全協会受託収益	0	3,101,000	△ 3,101,000	
⑤受取補助金等	153,178,000	81,200,000	71,978,000	
受取徳島県費補助金	147,959,000	74,982,000	72,977,000	国スポ派遣事業 96,765,000 国スポ四国ブロック大会開催事業 10,050,000 競技スポーツ重点強化対策事業 40,944,000 スポーツ少年団日独同時交流事業 200,000
受取日本スポーツ協会補助金	1,719,000	6,218,000	△ 4,499,000	スポーツ少年団組織整備費 1,719,000
受取スポーツ安全協会助成金	3,500,000	0	3,500,000	
⑥受取負担金	12,111,000	12,659,000	△ 548,000	
受取負担金	12,111,000	12,659,000	△ 548,000	ジュニアリーダースクール・講習会・教室等参加者負担金
⑦受取寄附金	12,400,000	12,400,000	0	
受取寄附金	11,500,000	11,500,000	0	
賛助会費	900,000	900,000	0	
⑧雑収益	6,510,000	6,259,000	251,000	
受取利息	150,000	30,000	120,000	
雑収益	6,360,000	6,229,000	131,000	
経常収益計	715,733,000	577,476,000	138,257,000	

科 目	当 年 度	前 年 度	增 減	備 考
(2) 經常費用				
事業費				
給料手当	162,910,000	172,219,000	△ 9,309,000	
臨時雇賃金	41,858,000	31,297,000	10,561,000	
退職給付費用	8,220,000	9,969,000	△ 1,749,000	
福利厚生費	39,117,000	37,144,000	1,973,000	
会議費	299,000	402,000	△ 103,000	
旅費交通費	109,694,000	33,459,000	76,235,000	
通信運搬費	4,227,000	4,404,000	△ 177,000	
減価償却費	1,330,000	1,330,000	0	
消耗品費	10,341,000	11,296,000	△ 955,000	
原材料費	6,965,000	6,406,000	559,000	
修繕費	81,048,000	72,138,000	8,910,000	
印刷製本費	1,924,000	2,287,000	△ 363,000	
燃料費	5,589,000	6,136,000	△ 547,000	
光熱水費	64,252,000	56,216,000	8,036,000	
賃借料	6,043,000	6,196,000	△ 153,000	
保険料	1,879,000	1,213,000	666,000	
諸謝金	13,905,000	11,688,000	2,217,000	
租税公課	20,890,000	20,724,000	166,000	
支払負担金	759,000	1,077,000	△ 318,000	
支払助成金	2,420,000	8,990,000	△ 6,570,000	
委託金	113,688,000	68,055,000	45,633,000	
激励金	544,000	494,000	50,000	
報奨金	795,000	795,000	0	
支払手数料	11,739,000	8,122,000	3,617,000	
施設使用料	0	0	0	
雑費	813,000	1,063,000	△ 250,000	
公1事業費計	711,249,000	573,120,000	138,129,000	
管理費				
給料手当	2,051,000	2,051,000	0	
退職給付費用	0	0	0	
福利厚生費	0	0	0	
会議費	200,000	200,000	0	
旅費交通費	300,000	300,000	0	
通信運搬費	320,000	320,000	0	
減価償却費			0	
消耗什器備品費	30,000	30,000	0	
消耗品費	250,000	250,000	0	
印刷製本費	0	0	0	
光熱水費	1,285,000	1,124,000	161,000	
賃借料	889,000	889,000	0	
保険料	55,000	55,000	0	
支払負担金	774,000	774,000	0	
支払寄附金	5,000	5,000	0	
支払手数料	1,142,000	1,142,000	0	
雑費	9,000	9,000	0	
管理費計	7,310,000	7,149,000	161,000	
經常費用計	718,559,000	580,269,000	138,290,000	
当期經常収益費用差額	△ 2,826,000	△ 2,793,000	△ 33,000	

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
<b>2 その他活動区分</b>				
(1) その他収益	0	0	0	
その他収益計	0	0	0	
(2) その他費用	0	0	0	
その他費用計	0	0	0	
その他収益費用差額	0	0	0	
税引前当期収益費用差額	△ 2,826,000	△ 2,793,000	△ 33,000	
法人税、住民税及び事業税	70,000	70,000	0	
法人税等調整額				
当期収益費用差額	△ 2,896,000	△ 2,863,000	△ 33,000	
期首純資産額	274,491,537	277,354,537	△ 2,863,000	
期末純資産額	271,595,537	274,491,537	△ 2,896,000	

# 予算書（活動計画書内訳表）

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

公益財団法人 徳島県スポーツ協会

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計 公1 スポーツ推進事業	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	【共 通】	合 計
<b>1 経常活動区分</b>						
(1) 経常収益						
<b>基本財産運用益</b>	( 0 )	( 0 )	( 2,000 )	( 0 )	( 0 )	( 2,000 )
基本財産受取利息	0		2,000			2,000
<b>受取会費</b>	( 0 )	( 0 )	( 3,880,000 )	( 0 )	( 0 )	( 3,880,000 )
加盟団体会費			3,880,000			3,880,000
<b>受取登録料</b>	( 1,650,000 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 1,650,000 )
スポーツ少年団登録料	1,650,000					1,650,000
<b>事業収益</b>	( 526,002,000 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 526,002,000 )
受取徳島県受託収益	522,141,000					522,141,000
受取日本スポーツ協会受託収益	3,861,000					3,861,000
受取スポーツ安全協会受託収益	0					0
<b>受取補助金</b>	( 153,178,000 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 153,178,000 )
受取徳島県補助金	147,959,000					147,959,000
受取日本スポーツ協会補助金	1,719,000					1,719,000
受取スポーツ安全協会助成金	3,500,000					3,500,000
<b>受取負担金</b>	( 12,111,000 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 12,111,000 )
受取負担金	12,111,000					12,111,000
<b>受取寄附金</b>	( 11,163,000 )	( 0 )	( 1,237,000 )	( 0 )	( 0 )	( 12,400,000 )
受取寄附金	10,263,000		1,237,000			11,500,000
賛助会費	900,000		0			900,000
<b>雑収益</b>	( 60,000 )	( 6,300,000 )	( 150,000 )	( 0 )	( 0 )	( 6,510,000 )
受取利息	0		150,000			150,000
雑収益	60,000	6,300,000				6,360,000
<b>経常収益計</b>	<b>704,164,000</b>	<b>6,300,000</b>	<b>5,269,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>715,733,000</b>
(2) 経常費用						
<b>事業費</b>	( 710,660,000 )	( 589,000 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 711,249,000 )
給料手当	162,910,000					162,910,000
臨時雇賃金	41,858,000					41,858,000
退職給付費用	8,220,000					8,220,000
福利厚生費	39,117,000					39,117,000
会議費	299,000					299,000
旅費交通費	109,694,000					109,694,000
通信運搬費	4,227,000					4,227,000
減価償却費	1,330,000					1,330,000
消耗品費	10,341,000					10,341,000
原材料費	6,965,000					6,965,000
修繕費	81,048,000					81,048,000
印刷製本費	1,924,000					1,924,000
燃料費	5,589,000					5,589,000
光熱水費	64,252,000					64,252,000
賃借料	6,026,000	17,000				6,043,000
保険料	1,879,000					1,879,000
諸謝金	13,905,000					13,905,000
租税公課	20,318,000	572,000				20,890,000
支払負担金	759,000					759,000
支払助成金	2,420,000					2,420,000
委託金	113,688,000					113,688,000
激励金	544,000					544,000
報奨金	795,000					795,000
支払手数料	11,739,000					11,739,000
施設使用料	0					0
雑費	813,000					813,000

科 目	公益目的事業会計 公1 スポーツ推進事業	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	【共 通】	合 計
<b>管理費</b>	( 0 )	( 0 )	( 7,310,000 )	( 0 )	( 0 )	( 7,310,000 )
給料手当			2,051,000			2,051,000
退職給付費用						0
福利厚生費						0
会議費			200,000			200,000
旅費交通費			300,000			300,000
通信運搬費			320,000			320,000
減価償却費						0
消耗什器備品費			30,000			30,000
消耗品費			250,000			250,000
印刷製本費						0
光熱水費			1,285,000			1,285,000
賃借料			889,000			889,000
保険料			55,000			55,000
支払負担金			774,000			774,000
支払寄附金			5,000			5,000
支払手数料			1,142,000			1,142,000
雑費			9,000			9,000
<b>経常費用計</b>	<b>710,660,000</b>	<b>589,000</b>	<b>7,310,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>718,559,000</b>
当期経常収益費用差額	△ 6,496,000	5,711,000	△ 2,041,000	0	0	△ 2,826,000
<b>2 その他活動区分</b>						
(1) その他収益						
<b>その他収益計</b>						
(2) その他費用						
<b>その他費用計</b>						
その他収益費用差額	0	0	0	0	0	0
税引前当期収益費用差額	△ 6,496,000	5,711,000	△ 2,041,000	0	0	△ 2,826,000
法人税、住民税及び事業税	0	70,000	0	0	0	70,000
法人税等調整額						
当期収益費用差額	△ 6,496,000	5,641,000	△ 2,041,000	0	0	△ 2,896,000
期首純資産額			274,491,537			274,491,537
期末純資産額	△ 6,496,000	5,641,000	272,450,537			271,595,537

## 令和7年度(公財)徳島県スポーツ協会に寄附金をいただいた事業所

東海運株式会社  
株式会社アルボレックス  
阿波銀カード株式会社  
株式会社阿波銀行  
阿波銀保証株式会社  
阿波銀リース株式会社  
阿波製紙株式会社  
阿波総合開発株式会社  
有限会社イツキスポーツ  
株式会社エコー建設コンサルタント  
大久保産業株式会社  
大塚製薬株式会社  
株式会社大塚製薬工場  
沖野海運株式会社  
社会医療法人川島会  
岸化学グループ  
株式会社基礎建設コンサルタント  
株式会社北島組  
株式会社キョーエイ  
株式会社サンピア  
四国化工機株式会社  
四国建設コンサルタント株式会社  
四国高速運輸株式会社  
四国電気工業株式会社  
四国電力株式会社徳島支店  
四国放送株式会社

総合ビル・メンテナンス株式会社  
相互産業株式会社  
株式会社大日  
大鵬薬品工業株式会社  
株式会社徳銀キャピタル  
一般財団法人徳島県観光協会  
一般社団法人徳島県銀行協会  
徳島県農業協同組合中央会  
公益財団法人徳島市体育振興公社  
一般社団法人徳島新聞社  
徳島信用金庫  
株式会社徳島大正銀行  
徳島トヨタ自動車株式会社  
徳島ホテルリゾート株式会社  
トモニカード株式会社  
鳴門ゴルフ株式会社  
ニタコンサルタント株式会社  
日亜化学工業株式会社  
日本フネン株式会社  
株式会社ハッピー  
東四国ダイケンホーム株式会社  
株式会社姫野組  
株式会社フジタ建設コンサルタント  
株式会社丸本  
八重川海運株式会社  
株式会社ワーク・サイン

(会社種別を除く五十音順)

－ 御協力ありがとうございました。－

# 令和7年度 徳島県スポーツ協会 賛助会員 御協力ありがとうございました

## 団体・法人会員

(五十音順)

No	団体名・法人名	No	団体名・法人名	No	団体名・法人名
1	阿波製紙株式会社	11	徳島県アイスホッケー連盟	21	徳島県馬術連盟
2	阿波総合開発株式会社	12	徳島県クレ射撃協会	22	徳島県パラスポーツ協会
3	一般財団法人徳島陸上競技協会	13	徳島県剣道連盟	23	徳島県武術太極拳連盟
4	一般社団法人徳島県水泳連盟	14	徳島県山岳連盟	24	徳島県ボウリング連盟
5	一般社団法人徳島県卓球協会	15	徳島県銃剣道連盟	25	徳島県ボクシング連盟
6	一般社団法人徳島県バスケットボール協会	16	徳島県柔道連盟	26	徳島県ホッケー協会
7	一般社団法人徳島県薬剤師会	17	徳島県体操協会	27	徳島信用金庫
8	宇治製菓株式会社	18	徳島県ダンススポーツ連盟		
9	株式会社プレナス	19	徳島県テニス協会		
10	徳島県アーチェリー協会	20	徳島県なぎなた連盟		

## 個人会員

(五十音順)

No	氏名	役職	所属団体	No	氏名	役職	所属団体
28	秋本明美	理事		63	田中浩三	総務委員	
29	石田淳	少年団	サッカー	64	田中弘之	評議員	
30	大恵俊一郎	評議員	弓道	65	田中稔	理事長	
31	大倉一夫	科学		66	辻芳昭	少年団	
32	大島孝文	少年団	バレーボール	67	津田裕史	前競技力	バレーボール
33	大西真知子	理事		68	徳永雅彦	常務理事	
34	小笠原章	元評議員		69	中島茂輝	国スポ	水泳
35	柿内慎市	前理事会長		70	中瀬勝則		ドクター
36	掛田英樹	常務理事		71	中田寛志	生涯	
37	笠野充彦	指導		72	中橋祥隆	少年団	
38	柏木究	評議員	レスリング	73	仁木芳宏	前常務理事	
39	香留和雄		サッカー	74	西浦祥仁	理事	トレーナー
40	河野暁	評議員	サッカー	75	西谷肇一	理事	剣道
41	河野匡	理事	陸上	76	原孝仁	監事	
42	岸本正文	前評議員		77	藤井健二	評議員	アイスホッケー
43	北岡弘	少年団		78	藤川和秋	国スポ	剣道
44	國方正一		ラグビー	79	藤川眞仁		水泳
45	久米良久		サーフィン	80	古田結花	理事	
46	久米川福司	理事	石井町	81	分木秀樹	元専務理事	
47	栗尾勇	理事		82	平島一男	前常務理事	
48	後藤田博	前理事長		83	松井敦典	理事	
49	小林信行	理事	ラグビー	84	松浦哲也	少年団	スポーツドクター
50	佐竹昌之	理事	陸上	85	松尾久美子	広報・顕彰	サッカー
51	佐藤浩	前少年団	軟式野球	86	松岡英雄		水泳
52	佐野義行	評議員	ラグビー	87	松田昌美	理事	バスケットボール
53	下窪正	前指導	水泳	88	松村和宏	少年団	剣道
54	篠原一夫		軟式野球	89	三木正士	評議員	バレーボール
55	新久保眞度	評議員		90	村上公治	国スポ	アイスホッケー
56	鈴江倫子	前国体	空手道	91	森貴幸		バレーボール
57	住友久之	広報・顕彰	陸上	92	矢間雅司		サッカー
58	十川佳久	国スポ	軟式野球	93	大和史郎	理事副会長	
59	十川良二	前理事	軟式野球	94	山本淑明		軟式野球
60	高原清秀	前副理事長		95	吉岡直彦	専務理事	
61	伊達勉	指導	バレーボール	96	米田豊彦	理事副会長	
62	田中久美	少年団					

令和8年3月31日現在で御協力いただいた方々です。

## 令和8年度における御協賛のお願い

日頃は、本県体育・スポーツの発展につきまして、ひとかたならぬ御支援をいただき深く感謝申し上げます。

徳島県スポーツ協会賛助会におきましては、公益財団法人徳島県スポーツ協会（以下「県スポーツ協会」という）の事業と運営を財政的に支援することを目的に活動しております。

このような中、令和7年度におきましては、賛助会員の皆様方の積極的な御支援、御協力によりまして、175口、総額875,000円の賛助会費を納入いただき、改めて深く感謝申し上げます。

県スポーツ協会におきましては、自己の取り組みといたしまして、一般管理費の縮減に努めるほか、事業運営におきましても費用対効果を十分考慮し、有限の資源を効果的に活用するなど、常に努力いたしております。

令和8年度におきましても、本会の趣旨に御賛同いただける方々の御支援によりまして、県スポーツ協会がその目的とする諸事業を今後も円滑に推進できますよう、皆様方の会費の納入につきまして、切にお願いする次第であります。

令和8年3月31日

公益財団法人徳島県スポーツ協会  
理事長 田中稔

1. 会員対象 一般会員
2. 会 費 一口 5,000円以上
3. 納入方法 銀行振り込み  
◇ 振込依頼書を準備しておりますので、下記まで御連絡ください。
4. 問 合 先 公益財団法人徳島県スポーツ協会事務局（TEL 088-684-3660）  
〒772-0017 鳴門市撫養町立岩字四枚61番地

令和8年3月31日 発行所/公益財団法人徳島県スポーツ協会  
〒772-0017 鳴門市撫養町立岩字四枚61番地  
TEL 088-684-3660 FAX 088-684-3661  
E-Mail tokushimaken@tokushima-sport.net

# スポーツ安全保険®

小さな掛金で  
充実補償



ネットで  
簡単手続き



熱中症も  
対象

## 加入区分・掛金 (年度初回加入時は4名以上)

加入対象者	補償対象となる団体・グループ活動	加入区分	年間掛金 (1人当たり)
子ども (中学生以下)	スポーツ活動	A1	800円
	文化活動 ボランティア活動 地域活動		
大人 (高校生以上)	スポーツ活動(指導・審判を含む)	C 64歳以下	2,000円
	●A2区分で対象となる活動も補償されます。	B 65歳以上	1,200円
	文化活動 ボランティア活動 地域活動 準備・片付け・応援・団体の送迎	A2	800円
全年齢	危険度の高いスポーツ(指導・審判を含む)	D	11,000円
子ども (中学生以下)	個人活動補償型 ワイドコース	A1 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	AW 1,450円
		C 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	CW 64歳以下 5,000円
		B 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	BW 65歳以上 5,000円
大人 (高校生以上)			

※特別支援学校高等部の生徒を含みます。 年間掛金には、制度運営費(10円)が含まれます。  
(注)C・B・CW・BW区分の年齢の判断は「令和8年4月1日」を基準とします。



スポあんネット  
インターネットでかんたん加入

保険の詳細内容、資料の請求は、  
ホームページをご覧ください。



#スポーツチーム #大学クラブ #スポーツ少年団  
#放課後事業 #総合型地域スポーツクラブ #教室  
#部活動地域展開 #文化系サークル #ボランティア

本広告はスポーツ安全保険の概要を掲載しており、ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」及び「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款及び特約書によりますが、ご不明の点については(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)へお問い合わせください。

〈引受幹事保険会社〉

東京海上日動火災保険株式会社 ☎ 0120-233-801  
担当課 公務第二部 文教公務室 (平日9:00~17:00)

〈共同引受保険会社(令和8年4月予定)〉

あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン 大同火災 東京海上日動 日新火災 三井住友海上 AIG損保



公益財団法人  
スポーツ安全協会

<https://www.sportsanzen.org>


# 地域のみなさまとともに——

日頃は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

わたくしども **とくぎん** は、

「地域やお客さまとともに成長し続ける銀行」を目指します。

 徳島大正銀行

 トモニホールディングス



# 飲んでカラダを バリアする<sup>※</sup>。

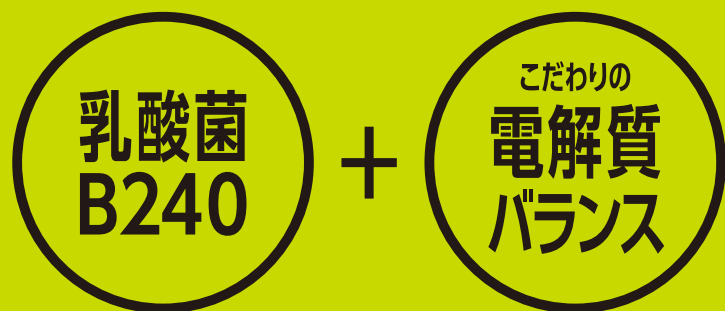
この季節、あなたのカラダに必要なのは、  
乳酸菌B240 + 電解質。

<ボディメンテ>は、この2つの力で  
カラダをバリアする<sup>※</sup>新発想のドリンク。

飲み続けることで、

あなたの体調管理をサポートします。

さあ、今日からメンテナンスを始めませんか。



**BODYMAINTÉ**  
CONDITIONING DRINK

ボディメンテ



※「バリアする」とは、コンディショニングに欠かせない成分が、いつもと変わらない体調と自分らしさを守ることです。